

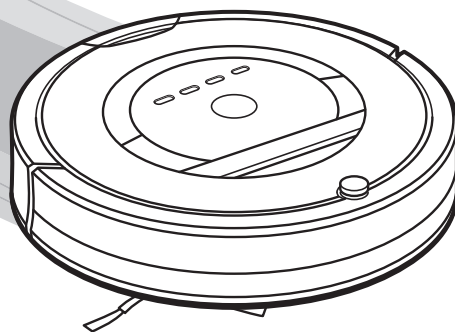
ロボット掃除機

ルンバ® 800 シリーズ

取扱説明書・保証書

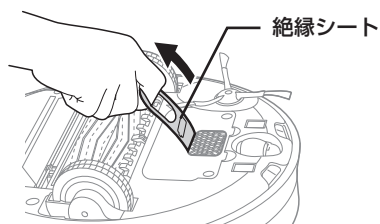
* ご使用の前に、本書を必ずお読みください。

* 本書は保証書を兼ねています。大切に保管してください。

**はじめて使うときは、必ず絶縁シートと保護紙を引き抜いて充電してください！**

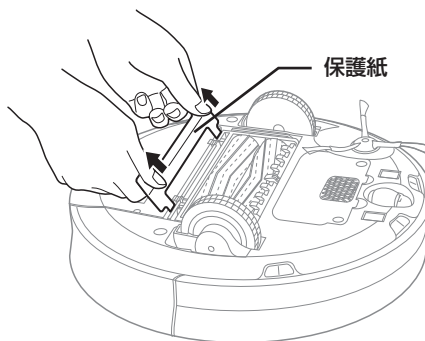
- ① ルンバ® を裏返し、水平な場所に置きます。

- ② 力を入れて、ゆっくりと、絶縁シートを手前に引き抜きます。



- ③ 保護紙を上引き抜きます。

- ④ バッテリーを充電します (P.12)。



メモ 絶縁シートを引き抜けないときや、ちぎれてしまったときは、カバーを開けてバッテリーを取り外します (P.35)。絶縁シートを取り除き、バッテリーを取り付けてください。

メモ ホームベース™で充電を開始するまで、ボタンを押してもルンバ® は動作しません。

メモ バッテリー () ランプが緑色に変わるまで充電してからご使用ください。

はじめに

使ってみる

活用する

お手入れする

困ったときは

はじめに	3	お手入れする	27
はじめにお確かめください	3	フィルターなどを清掃する	28
使用上のご注意	4	裏面を清掃する	29
安全上のご注意	6	ブラシを清掃する	31
ルンバ®の名称と働き	8	ホームベース™を清掃する	32
リモコンの名称と働き	10		
使ってみる	11	困ったときは	33
バッテリーを充電する	12	交換が必要な付属品	34
時計を合わせる	14	よくあるご質問	36
部屋を清掃する	15	故障かなと思ったら	38
清掃後のお手入れをする	16	表示とメッセージ	41
		アフターサービス	43
		製品仕様など	44
		さくいん	45
		電波に関するご注意 (ルンバ®885)	46
活用する	17		
タイマー予約して清掃する	18		
部屋を区切って清掃する (ルンバ®875)	20		
部屋を区切って清掃する (ルンバ®885)	22		
複数の部屋を清掃する (ルンバ®885)	24		
エラーメッセージの言語を切り替える	26		

保証書と保証期間

保証期間は1年間です

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし、保証書を紛失すると、お買い上げ日から1年以内でも有料修理となります。ご使用状況によっても有料修理となることがありますので、保証書と本書をよくお読みください。

特に「使用上のご注意」(P.4)に記載されている誤った使いかたを行った場合、保証の対象外となります。

保証期間の終了後は

修理可能な故障の場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

スムーズなアフターサービスを実現するため、保証期間の終了後も保証書を保管してください。

メモ 補修部品の保証期間は、交換修理から90日間です。期間中に同じ部品が故障した場合、無料で修理いたします。

1 はじめにお確かめください

セット内容を確認する

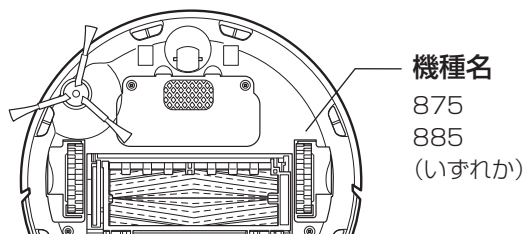
別紙に記載されている「セット内容」をご確認ください。

万一、不足品がございましたら、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。

お買い上げのルンバ® の機種名を確認する

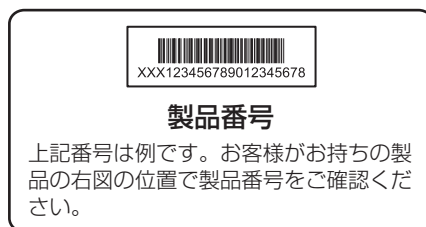
ルンバ® 800 シリーズには、複数の機種があります。

ルンバ® の裏面で機種名をご確認ください。



お買い上げのルンバ® の製品番号を確認する

ルンバ® 本体裏面（ダスト容器を外すと見えます）に
記載された製品番号をご確認ください。



ユーザー登録する

修理受付時や、製品および交換が必要な付属品をご購入の際にはお客さま確認が必要となりますので、ご登録をお願いいたします。

ご登録いただきますと、お問い合わせ時の対応が迅速に進みます。さらに、ご希望の方には、アイロボット® 社の新製品やキャンペーンの情報などをお届けします。

2 使用上のご注意

ルンバ® は一般家庭用の製品です。ほかの用途にはご使用になれません。

ルンバ® を快適に、より安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

使用できない場所

次の場所でルンバ® を使用すると、敷物や建材を傷めたり、ルンバ® が故障したりすることがあります。

傷みやすい敷物や 床材、壁材	●毛足の長い（約 2cm を越える）カーペット ●デリケートなカーペットやムートン、フェルト素材の敷物 ●柔らかい材質や黒および濃い色のフローリング床面 ●ワックス塗りたて、またはフロアコーティングをしたフローリング床面（ご使用前に施工業者にご相談ください） ●デリケートな建材（漆喰やけいそう土などの塗り壁）
ルンバ® が故障しやすい 場所	●毛足の長い（約 2cm を越える）カーペットの上、ふとん、毛布、マット、ベッド ●高く不安定な場所、風呂場などの濡れた場所 ●ストーブなど高温になる機器の周辺 ●タイル張りの床、大理石等の石材の床、コンクリートの床、屋根裏、石畳、屋外、倉庫、工場

清掃前に準備が必要な物や場所

次の物品を、別の場所へあらかじめ移動させるか、ルンバ® から保護してください。または、部屋を区切るための付属品（P.20, 22）を設定して、ルンバ® が近づかないようにしてください。

保護する必要がある物	ルンバ® は障害物に当たって方向転換します。その際、障害物に振動を与えたり、まれにソフトタッチバンパーでこすったりします。 ●漆塗りなど傷のつきやすい光沢のある家具や置き物、屏風など ●軽い振動で倒れたり壊れたりしやすい花瓶などの置き物、陶磁器類、ガラス工芸品類、姿見など ●机や台などが受けた軽い振動により、倒れたり壊れたり落下したりしやすい食器類、花瓶、置き物など ●吸い込まれやすいもの（アクセサリーなど）
移動する必要がある物	ルンバ® に以下の物が巻き込まれたり吸い込まれたりしないよう、掃除の前に移動させるなどの準備をしてください。 ●水、油（食用油、機械油など）、揮発性の高い液体類（アルコール、ベンジン、ガソリンなど） → 片づけてください ●ペットなどの排泄物 → 片づけてください ●電気機器やパソコンのコード → 絡まないようにまとめてください ●カーペットやマットの端の長い房など → 内側に折り込んでください ●床につくほどの長いカーテン → 持ち上げてまとめてください
ルンバ® の動作を妨げる 場所	●幅 39cm 以下、高さ 10cm 以下の狭い場所を、ルンバ® は走行できません。ルンバ® の通路をふさぐものを、あらかじめ移動させてください。 ●高さ約 2cm 以上の床の敷居や段差などを、ルンバ® は乗り越えられません。ギリギリの幅や高さの場所では、走行中に引っ掛かってしまうことがあります。ルンバ® が入り込まないように準備してください。 ●床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識して、前に進まなくなることがあります。

バッテリーの正しい使いかた

ルンバ®は内蔵されたバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に縮んだり、バッテリーが破損することがありますので、以下をよくお読みになり、バッテリーを正しくお使いください。

注意 次の行為は、バッテリー破損の原因になります

- ・落下などにより強い衝撃を与える
- ・電源コンセントに接続されていないホームベース™に、ルンバ®を接続する
- ・ホームベース™に接続せず、バッテリーをルンバ®に入れたまま 1 週間以上放置する
- ・取り外したバッテリーを、3 ヶ月以上放置する
- ・直射日光が当たる場所や高温の場所に、バッテリーを放置する

注意 充電は中断しないでください

充電開始後は、バッテリー（）ランプが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。

バッテリーが過熱しているときは使用しない

充電中に、バッテリーカバー周辺（P.9）が熱くなることがあります。そのようなときは、十分に冷めるまで待ってから、ルンバ®を使用してください。

週に一度以上は使用する、または充電する

使用頻度が著しく低い場合、バッテリーの寿命を縮める原因になります。少なくとも 1 週間に一度使用するか、充電してください。

1 週間以上使わないときは

次の順序で操作してください。再び使用する際は、バッテリーをルンバ®に取り付けて十分に充電します。

- 1) 中断せずに充電する。
- 2) バッテリーを取り外し（P.35）、冷暗所で保管する。

充電せずに放置しない

ルンバ®の電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費され、数日でバッテリー切れになります。充電せずに 1 週間以上放置すると、バッテリーが過放電（バッテリーあがり）を起こし、寿命が短くなったり破損したりします。

ルンバ®をご使用にならない場合でも、常に充電してください。

充電せずに長時間放置したときは

過放電により、バッテリーが破損している可能性があります。ただし、次の順に操作（ルンバ®のリセット）することにより、バッテリーが回復する場合があります。

- 1) インターフェイス（P.8）に文字が表示されるまで、CLEAN（クリーン）ボタンを押し続ける（約 10 秒間）。
- 2) CLEAN（クリーン）ボタンから手を放すと、メロディー音が流れる（リセット完了）。
- 3) バッテリー（）ランプが緑色に点灯するまで、中断せずに充電する。

上記の操作を行っても回復しない場合は、バッテリーを交換してください（P.35）。

3 安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や物的損害（ルンバ® 本体および付属品を含む）を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。



警告

人が死亡、または重傷を負う可能性があるもの。



注意

人が重傷を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

注意 煙がでたり、変なにおいがしたときは

- ・ 万一、製品から煙がでたり、変なにおいがしたり、製品が過熱したときは、ただちに使用を中止してください。発火・感電の原因になります。
 - ・ 製品からバッテリー・乾電池を取り外してください。
 - ・ 煙がでなくなったのを確認し、お買い上げ店舗、もしくはアイロボット® サービスセンターにご連絡ください (P.47)。
- お客さまによる修理は、危険ですから絶対におやめください。

図記号について



この行為は、禁止されています。



この行為を、必ず実行してください。



この行為は、注意が必要です。

ルンバ® 本体・付属品



警告



引火性の高いものの近くで使わない、
バッテリーを装着したままで可燃性スプレーを使わない
爆発や発火の原因になります。



食用油や機械油を吸わせない
発火や故障の原因になります。



分解・修理・改造をしない
発火・感電・けがの原因になります。



重いものを載せたり、投げたりしない
故障の原因になります。



充電直後は、ルンバ®
裏面の端子に触れない
やけどの原因になります。



端子（充電用接続部）



濡れた手で触らない
感電の原因になります。



濡れる場所に置かない、濡れる場所で使用しない
感電や発火の原因になります。



水洗いしない、濡らさない
感電や発火の原因になります。
*お手入れについては、「お手入れする」
(P.27) をお読みください。



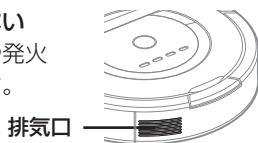
雷が鳴ったら、電源プラグに触らない
感電の原因になります。



高いところや不安定なところで使わない
落下による、けがや故障の原因になります。



排気口をふさがない
ルンバ® の変形や発火
の原因になります。



排気口



排気口から金属や燃えやすい異物などを入れない
感電・発火・故障の原因になります。



子供やペットの近くでルンバ® を使わない
けがの原因になります。



故障や異常があるときは使用しない
感電・発火・更なる故障の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源を切ってください
けがをすることがあります。



お手入れの際は、指をはさまれないように
ご注意ください
けがをすることがあります。



ブラシやフィルターは、ルンバ®の純正品
を使う
故障の原因になります。

⚠ 注意



動作中はルンバ®の裏面に触れない
けがの原因になります。



センサー、ソフトタッチバンパー、車輪に
シールやテープを貼らない
センサーが正常に動作しなくなり、故障の
原因になります。

バッテリー・ホームベース™・電源コード

⚠ 警告



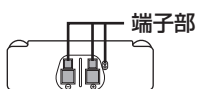
分解・改造をしない
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。



火中に投じない、加熱しない
液漏れや爆発の原因になります。



バッテリーの端子部を
金属などで接続しない
液漏れ・発熱・発火・
破裂の原因になります。



電源コード、ホームベース™、電源プラグ
を破損しない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじつた
り、はさんだり、重い物を載せたり、投げ
たりすると、破損します。感電・発火の原
因になります。



水洗いしない、濡らさない
感電や発火の原因になります。
*お手入れについては、「お手入れする」
(P.27) をお読みください。



ルンバ®純正のバッテリーを使うこと
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。



家庭用のコンセント（交流 100V）で使う
こと
火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ
を持つこと
感電・発火の原因になります。

バッテリー・乾電池

⚠ 警告



液漏れしたときは、素手で触らない
液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

4 ルンバ® の名称と働き

ソフトタッチバンパー

ラバー付きのバンパー。センサーの働きで壁など障害物への衝撃を和らげます。

赤外線受信部

ホームベース™などを感知します。

持ち運びハンドル (※ 1)

ルンバ®を持ち上げるときに、ここを持ちます。

ダスト容器取り外しボタン

ダスト容器を取り外します (P.16)。

ダスト容器

ゴミを集積します。使用後は、必ず空にしてください (P.16)。

排気口

インターフェイス

ランプ (バッテリーランプ)

状態	意味
緑 (点灯)	充電十分 / 充電完了
オレンジ (点灯)	残量わずか
赤 (点滅)	バッテリー切れ
オレンジ (点滅)	充電中

DOCK ボタン (ホームベース™ボタン) (※ 2)

・ボタンを押すと、DOCK (ドック) 表示が点滅しながらホームベース™に戻って充電します。

CLOCK ボタン (時計ボタン)

時計を設定 / 確認します (P.14)。

CLEAN ボタン (通常清掃ボタン) (※ 3)

- ・電源を入れます (点灯)。
- ・2 秒以上ボタンを押し続けると、電源が切れます (消灯)。
- ・清掃を開始 / 終了します。

SPOT ボタン (集中清掃ボタン)

- ・ボタンを押した場所を中心に、半径約 60cm の範囲を主に清掃します。
- ・約 1 分後に停止します。

SCHEDULE ボタン (予約ボタン)

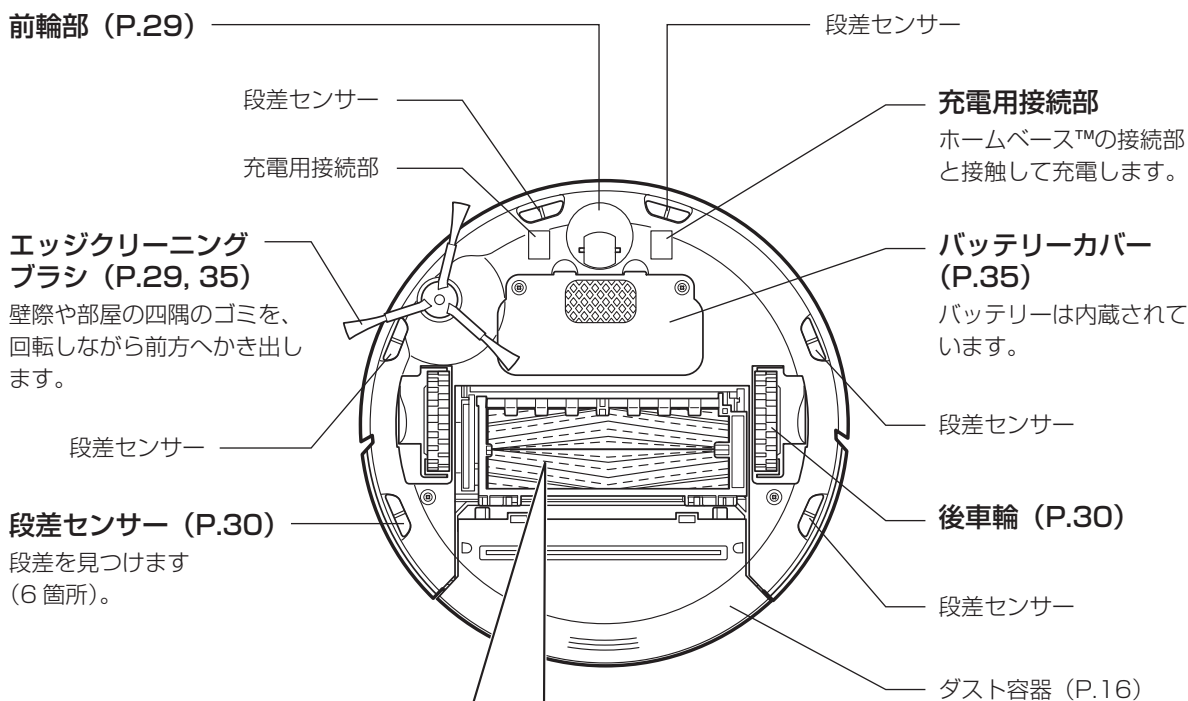
清掃を予約します (P.18)。

※ 1 使用後は、ハンドルを元の位置に戻してください。ハンドルは垂直に上がりません。

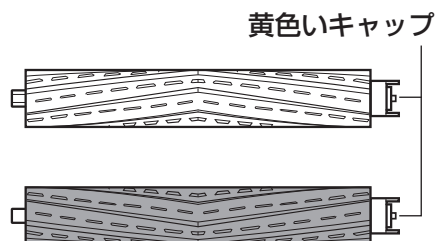
※ 2 ホームベース™から 1m 以内にルンバ®があるときは、ホームベース™に戻らないことがあります。

※ 3 ホームベース™の上にルンバ®を載せると、約 1 分後に CLEAN (クリーン) ボタンが消灯します。ホームベース™の上にルンバ®を載せている状態では、CLEAN (クリーン) ボタンを 2 秒以上押しても電源は切れません。

メモ 清掃中に何らかの異常や特殊な状況が発生した場合、インターフェイスにアイコンや文字が表示されることがあります (P.41)。



エアロフォース®
ブラシ (AeroForce® エキストラクター)
(P.31)



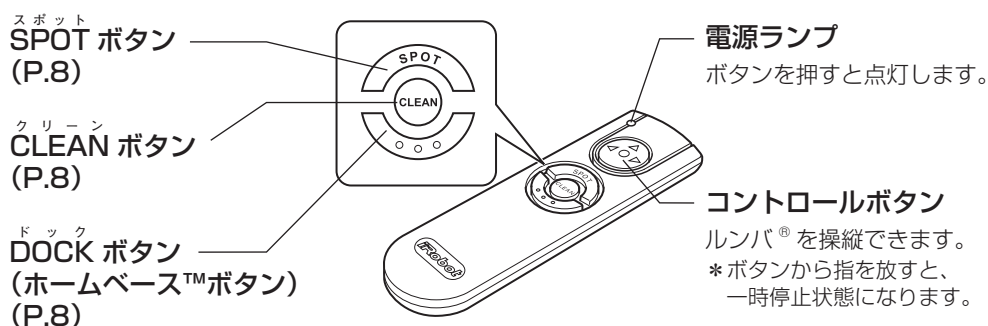
注意 お手入れを欠かさずに

ルンバ®の裏面は、使用しているうちに吸い込むゴミやホコリによって汚れてきます。さらに、デリケートな稼働部とセンサーが密集しているため、そのままにしておくとルンバ®の故障や、床面を傷付ける原因になります。

ルンバ®を長く使い続けるため、定期的なお手入れをお願いします (P.27)。

5 リモコンの名称と働き

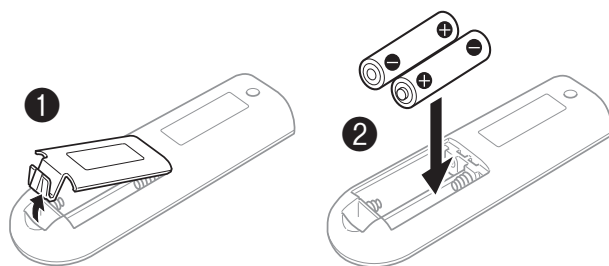
付属のリモナビ[®]（リモコン）を使って、掃除する場所にルンバ[®]を移動させることができます。



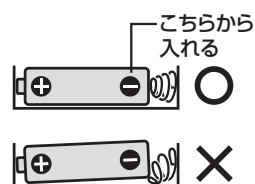
乾電池を入れる

単 3 形の乾電池を 2 本、ご用意ください。

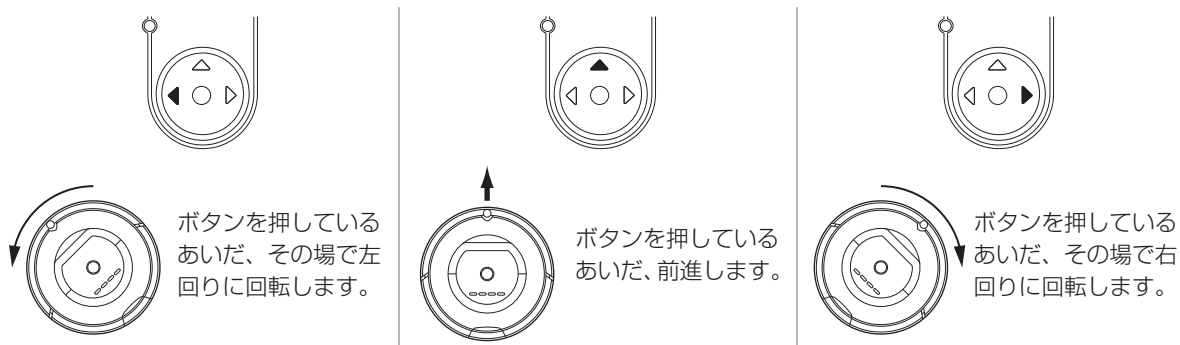
- 1 電池カバーを開けます。
- 2 乾電池を、図の方向に入れます。
- 3 電池カバーを取り付けます。



注意 バネが一極に正しく接するように入れてください
バネが一極の下に潜ったり、乾電池の上に飛び出たり、+極に接してい
たりすると、乾電池の液漏れやリモナビ[®]（リモコン）自体の故障の原
因になります。



ルンバ[®]を操縦する



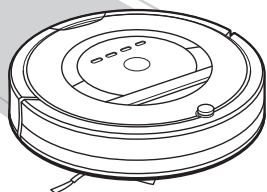
メモ 赤外線の性質上、周囲の明るい光の影響によっては、ルンバ[®]を操縦しにくくなることがあります。

メモ 本体とリモナビ[®]（リモコン）が互いに反応しない場合は、「故障かなと思ったら」（P.38）をお読みください。

メモ ホームベース[™]付近でコントロールボタンを押すと、ルンバ[®]がホームベース[™]に戻ることがあります。

使ってみる

この章では、ルンバ®の基本的な使いかたを紹介します。
次の順序でお読みください。



はじめて使うとき

1 バッテリーを充電する (P.12)



2 時計を合わせる (P.14)

日常の清掃

3 部屋を清掃する (P.15)



4 清掃後のお手入れをする (P.16)



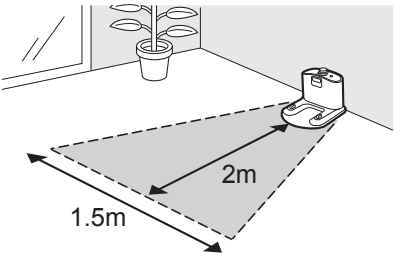
次の清掃に備えて、バッテリーを充電する

1 バッテリーを充電する

注意 はじめて使うときは中断せずに充電してください。

メモ 充電中にホームベース™ (Home Base™) が熱くなることがありますが、安全上問題はありません。

1 ホームベース™ (付属) を設置します。

良い設置場所 	● ルンバ® を最もよく使う部屋 ● さまざまな方向から見える場所 ● なるべく広い場所 ● 平らで段差のない場所  ■ 部分には障害物を置かないでください。						
悪い設置場所 	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="352 672 587 703">ルンバ® が落下します</td><td data-bbox="587 672 1280 703">● 階段の踊り場や玄関の上がりまちなど、段差の近辺</td></tr> <tr> <td data-bbox="352 703 587 904">ルンバ® がホームベース™ に戻りにくくなります</td><td data-bbox="587 703 1280 904"> ● 上の図の範囲 (正面 2m、幅 1.5m) に障害物がある場所 ● 周囲 2.5m 以内にバーチャルウォール® もしくはお部屋ナビ® がある場所 ● プラズマテレビが近くにある場所 ● 大きな鏡が近くにある場所 ● 厚いカーペットや敷物の上 </td></tr> <tr> <td data-bbox="352 904 587 966">ルンバ® のバッテリーの寿命が短くなります</td><td data-bbox="587 904 1280 966"> ● 高温・多湿の場所 ● 風通しの悪い場所 </td></tr> </table>	ルンバ® が落下します	● 階段の踊り場や玄関の上がりまちなど、段差の近辺	ルンバ® がホームベース™ に戻りにくくなります	● 上の図の範囲 (正面 2m、幅 1.5m) に障害物がある場所 ● 周囲 2.5m 以内にバーチャルウォール® もしくはお部屋ナビ® がある場所 ● プラズマテレビが近くにある場所 ● 大きな鏡が近くにある場所 ● 厚いカーペットや敷物の上	ルンバ® のバッテリーの寿命が短くなります	● 高温・多湿の場所 ● 風通しの悪い場所
ルンバ® が落下します	● 階段の踊り場や玄関の上がりまちなど、段差の近辺						
ルンバ® がホームベース™ に戻りにくくなります	● 上の図の範囲 (正面 2m、幅 1.5m) に障害物がある場所 ● 周囲 2.5m 以内にバーチャルウォール® もしくはお部屋ナビ® がある場所 ● プラズマテレビが近くにある場所 ● 大きな鏡が近くにある場所 ● 厚いカーペットや敷物の上						
ルンバ® のバッテリーの寿命が短くなります	● 高温・多湿の場所 ● 風通しの悪い場所						

メモ ルンバ® がホームベース™ に戻るためには、走行中に正面の角度 65 度以内、距離 3m 以内にホームベース™ を見つける必要があります。

2 ホームベース™ に電源コード (付属) を接続します。

3 電源コード (付属) を電源コンセントに差し込みます。

・ ホームベース™ のランプが点滅します。

4 壁に添うように、ホームベース™ の向きを調節します。

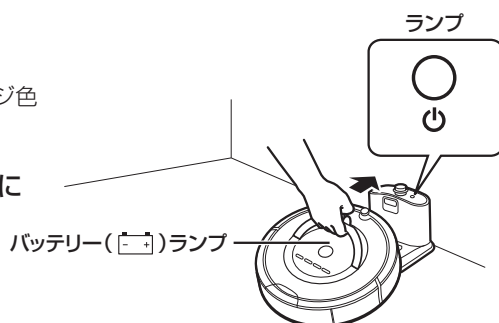
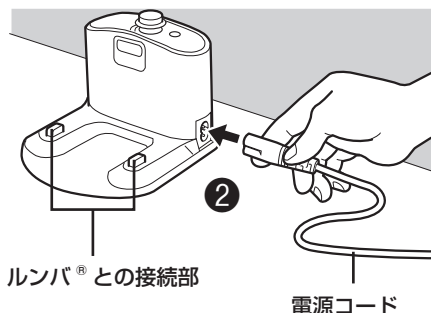
・ 走行中のルンバ® が電源コードに絡まないよう、電源コードを壁際に伝わせてください。

5 ホームベース™ にルンバ® を載せます。

・ ホームベース™ のランプが点灯します。
・ ルンバ® のバッテリー () ランプが、オレンジ色に点滅します。

6 ルンバ® のバッテリー () ランプが緑色に点灯するまで待ちます。

・ 約 3 時間かかります。



ホームベース™のランプが点滅から点灯に変わらないときは

ルンバ® 裏面の充電用接続部（P.9）とホームベース™のルンバ® との接続部が接触するように、ルンバ® を載せなおします。

載せなおしても変わらないときは、アイロボット® サービスセンターにご連絡ください（P.47）。

2 時計を合わせる

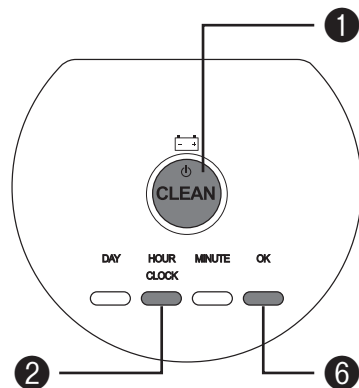
お使いになる前に時計を設定してください。

- ① **CLEAN** ボタンを押して、電源を入れます。
 - ・初めて使用するときや、ルンバ®のリセット (P.40) 後には、インターフェイスに表示される文字が点滅します。
- ② **CLOCK** ボタン (時計ボタン) を押します。
 - ・時計が表示されます。
- ③ **DAY** ボタン (曜日ボタン) を何度か押して、正しい曜日に合わせます。

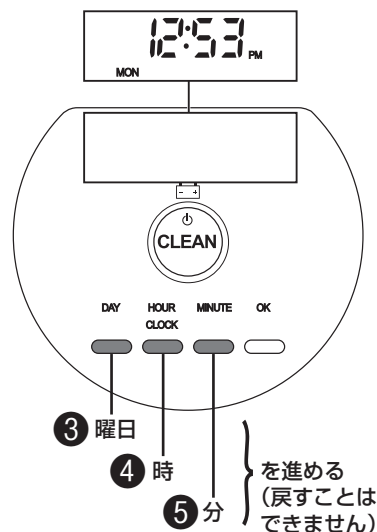
SUN	MON	TUES	WED	THRS	FRI	SAT
日	月	火	水	木	金	土

- ④ **HOUR** ボタン (時ボタン) を何度か押して、正しい時に合わせます。
- ⑤ **MINUTE** ボタン (分ボタン) を何度か押して、正しい分に合わせます。
- ⑥ **OK** ボタンを押します。
 - ・時計が設定され、ルンバ®から確認音が鳴ります。

メモ 上記の手順①のあと、再度 **CLEAN** (クリーン) ボタンを押すか、インターフェイスに表示される文字が点滅したまま放置すると、時計が午前 12:00 (日曜) に設定されます。



* 「午後 12:53 (月曜)」の場合



12 時間表示と 24 時間表示を切り替えるには

CLOCK (クロック) ボタンを押し続け、「12H」または「24H」と表示されたら指を放します。続いて、**CLOCK** (クロック) ボタンを押して 12 時間表示 (12H) または 24 時間表示 (24H) を選び、**OK** ボタンを押します。

メモ 購入時は、12 時間表示に設定されています。

時計を確認するには／修正するには

CLOCK (クロック) ボタン (時計ボタン) を押して、時計の表示を確認します。
表示された時刻がずれているときは、設定するときと同じ操作で時計を修正します。

メモ 設定を中断したときは、最初から設定しなおしてください。

メモ ルンバ®からバッテリーを取り外すと (P.35)、時計がリセットされます。設定しなおしてください。

3 部屋を清掃する

CLEAN（クリーン）ボタンを押して清掃します。

清掃の準備をする

清掃を始める前に、お部屋とルンバ®の状態を整えてください。

壊れやすい物や床の小物を片づける	置き物にルンバ®がぶつかって傷をつけたり、床の上の小物をルンバ®が吸い込むことがあります。清掃の前に、これらを片づけてください（P.4）。 置き場所を変えられない場合は、部屋を区切るための付属品（P.20, 22）を設定してください。
掃除の障害になる物を片づける	ペットの排泄物を吸い込んでルンバ®が故障することや、カーペットの長い房、カーテン、ビニール袋などにルンバ®が絡まる場合があります。清掃の前に、これらを片づけてください（P.4）。

バッテリーを十分に充電する

バッテリー残量が少ないと、清掃能力が低下します。

ダスト容器を空にする

ダスト容器にゴミが残っている場合は、ダスト容器を空にします（P.16）。

メモ 幅 39cm 以下、高さ 10cm 以下の場所は、ルンバ®が入り込めないため、清掃できません。

メモ 部屋の隅、家具のすき間などには、ルンバ®のブラシが届かず、清掃できないことがあります。

清掃する

1 クリーン ボタンを押して、電源を入れます。

・ CLEAN（クリーン）ボタンが緑色に点灯します。

2 クリーン ボタンを押します。

・ ルンバ®がメロディー音を鳴らしてから、清掃を開始します。
・ 清掃が終了すると、自動的に停止します。

ホームベース™をお使いの場合

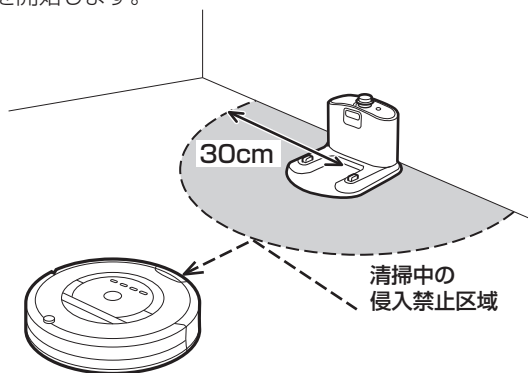
清掃が終了すると、ルンバ®は自動的にホームベース™に戻り、充電します。

メモ ルンバ®は、清掃中はホームベース™から周囲約 30cm に侵入しません。

清掃を中断するときは

CLEAN（クリーン）ボタンを押します。
または、持ち運びハンドルで持ち上げます（P.8）。

メモ 清掃中に何らかの異常が発生すると、ルンバ®は清掃を中断し、エラーメッセージで異常をお知らせします（P.41）。ゴミが詰まっていないか、髪の毛が絡まっていないかなど、エラーの原因を確認してください。エラーの原因を取り除いてもルンバ®が正しく動作しない場合は、アイロボット® サービスセンターにご連絡ください（P.47）。



4 清掃後のお手入れをする

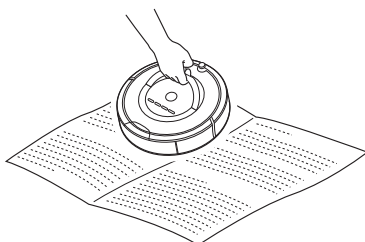
ダスト容器を空にする

ご使用後は、必ずダスト容器を空にしてください。ダスト容器にゴミがたまると、清掃能力が低下します。

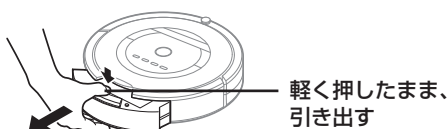
① 新聞紙などを敷きます。

② 持ち運びハンドルで持ち上げ、新聞紙などの上に移動します。

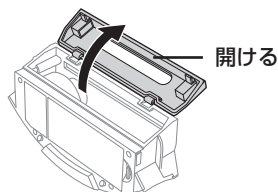
・ CLEAN (クリーン) ボタンが点灯しているときは、2 秒以上押して電源を切ります。



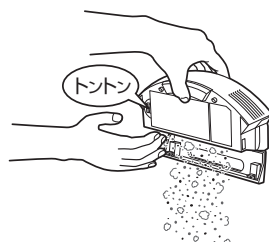
③ ダスト容器を引き出します。



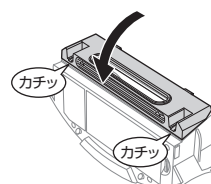
④ 吸引口のフタを開けます。



⑤ ダスト容器のゴミを捨てます。



⑥ 吸引口のフタを閉じます。



⑦ ダスト容器を、ルンバ®に戻します。



注意 ダスト容器は水洗いできません

ダスト容器には電子部品と紙製のフィルターが入っています。水洗いすると、故障や破損の原因となります。

基本のお手入れをする

ルンバ®に汚れがたまると、ルンバ®が誤動作したり、清掃能力が低下したりします。
ルンバ®を長く使い続けるため、日ごろのお手入れをお願いします。

ご使用後に必ず確認する

ルンバ®を裏返し、前輪部・後車輪・エッジクリーニングブラシ・ブラシなどを確認します。

髪の毛やひもなどが絡まっていたら、取り除きます (P.27)。

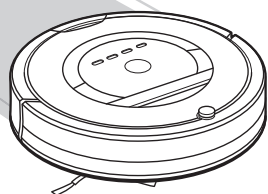
お手入れの後は、バッテリーを充電します (P.12)。

4～5 回使ったら十分にお手入れする

フィルター・エッジクリーニングブラシ・後車輪・センサーをお手入れします (P.27)。

活用する

この章では、ルンバ®の便利な機能を紹介します。
使ってみたい機能を選んでお読みください。



- 1** タイマー予約して清掃する (P.18)
- 2** 部屋を区切って清掃する (ルンバ®875) (P.20)
- 3** 部屋を区切って清掃する (ルンバ®885) (P.22)
- 4** 複数の部屋を清掃する (ルンバ®885) (P.24)
- 5** エラーメッセージの言語を切り替える (P.26)

1 タイマー予約して清掃する

曜日と時刻を指定して予約すると、毎週、自動的に清掃を開始させることができます。

タイマー予約する

曜日ごとに、1日1回予約できます。

- 1 クリーン ボタンを押して、電源を入れます。
- 2 スケジュール ボタン（予約ボタン）を押します。
・「SUN」が点滅します。
- 3 デイ DAY ボタン（曜日ボタン）を何度か押して、予約を設定する曜日を選びます。

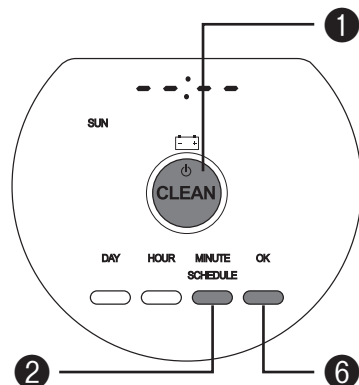
SUN	MON	TUES	WED	THRS	FRI	SAT
日	月	火	水	木	金	土

- 4 アワー HOUR ボタン（時ボタン）を何度か押して、時を指定します。
- 5 ミニッツ MINUTE ボタン（分ボタン）を何度か押して、分を指定します。
・15分単位で設定できます。
- 6 OK ボタンを押します。
・予約され、ルンバ®から確認音が鳴ります。

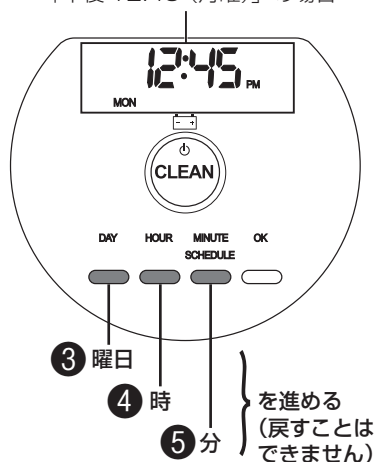
設定を中止するには

CLEAN（クリーン）ボタンを押します。

メモ ルンバ®のバッテリーを取り外すと、時計がリセットされます。設定しなおしてください。

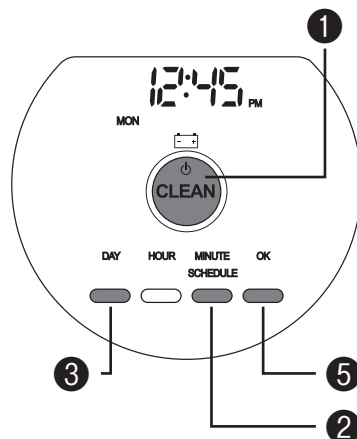


* 「午後 12:45（月曜）」の場合



確認する／変更する

- ① クリーン ボタンを押して、電源を入れます。
- ② スケジュール ボタン（予約ボタン）を押します。
- ③ デイ ボタン（曜日ボタン）を何度か押して、予約を確認する曜日を選びます。
- ④ 予約を確認します。
- ⑤ OK ボタンを押します。

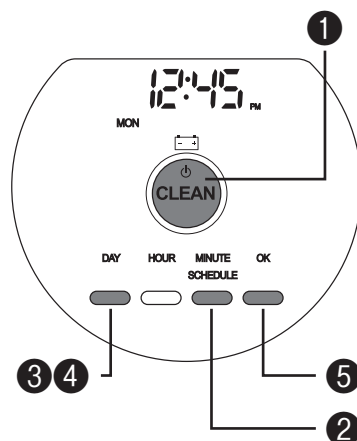


確認した予約を変更するには

予約と同じ操作を行います。
変更すると、ルンバ® から確認音が鳴ります。

消去する

- ① クリーン ボタンを押して、電源を入れます。
- ② スケジュール ボタン（予約ボタン）を押します。
- ③ デイ ボタン（曜日ボタン）を何度か押して、予約を消去する曜日を選びます。
- ④ デイ ボタン（曜日ボタン）を約 2 秒～約 3 秒、押し続けます。
 - ・ 選んだ曜日の予約が消去され、ルンバ® から確認音が鳴ります。
- ⑤ OK ボタンを押します。



すべての予約を消去するには

上記の手順③で、DAY（デイ）ボタン（曜日ボタン）を約 5 秒以上、押し続けます。
確認音は鳴りません。

2 部屋を区切って清掃する (ルンバ® 875)

次のような場合は、付属のオートバーチャルウォール®(仮想壁®)を使ってルンバ®の進入禁止区域を設定します。

- 一度に清掃できない広いスペースを、2 つに分けて清掃したいとき
- ルンバ® が接触して欲しくない、動かしにくい物が床にあるとき
- ルンバ® が入って欲しくない場所があるとき (バルコニーなど)
- ルンバ® が入り込んで抜け出せなくなる場所があるとき
- ルンバ® が低い段差を越えて落ちてしまうときや、段差の途中で引っ掛かってしまうとき (和室と洋室の境目など)
- 階段付近を清掃するとき

オートバーチャルウォール®を準備する

切替スイッチ

状態	機能
AUTO (オート)	電源「入」
OFF (オフ)	電源「切」

赤外線発光部

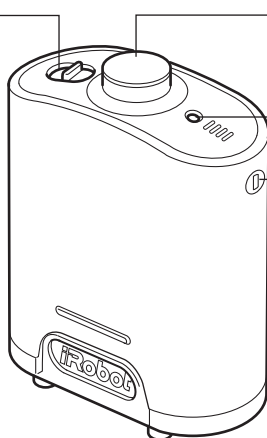
ルンバ® への信号を出します。

電源ランプ

状態	意味
緑 1 回点滅	電源「入」
緑 2 回点滅	電池交換が必要
消灯	電源「切」 / 電池が入っていません

バーチャルウォール® 発光部

見えない壁を作ります。



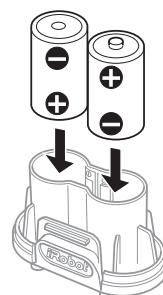
乾電池を入れる

単 2 形の乾電池を、オートバーチャルウォール® 1 個につき 2 本、ご用意ください。

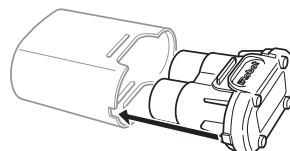
- 1 電池カバー両側の「iRobot®」ロゴ部分を指で強く押さえながら引っ張り、電池カバーを取り外します。



- 2 乾電池を、図の方向に入れます。
・ + 極と - 極の向きにご注意ください。



- 3 電池カバーを取り付けます。
・ カバーと本体の凸凹を合わせてください。
・ カチッと音がするまで、しっかりとめ込んでください。



オートバーチャルウォール[®]を使う

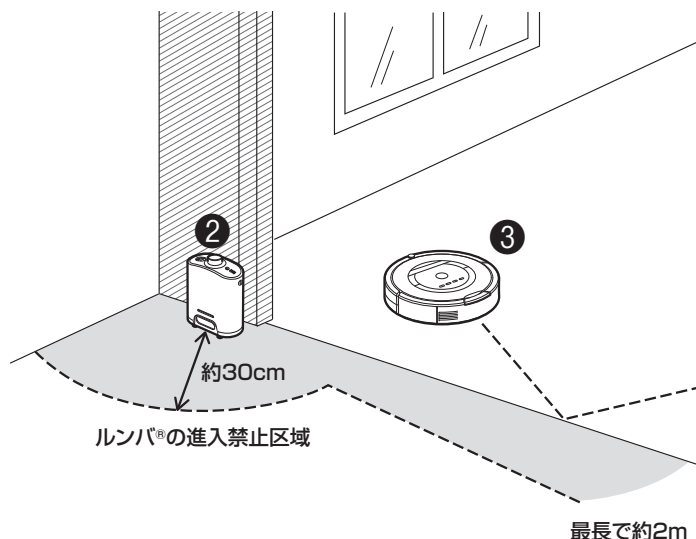
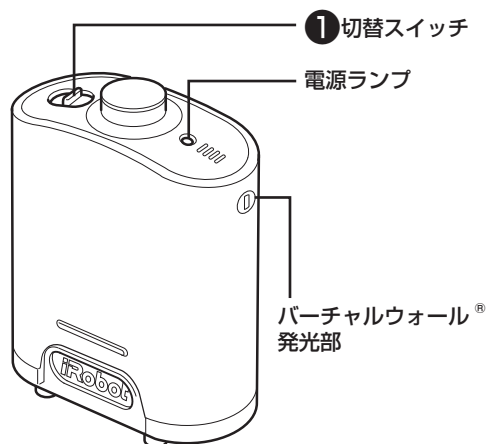
① 切替スイッチを「AUTO」に合わせます。

- ・ 電源ランプが約 10 秒ごとに 1 回点滅します。
- ・ 2 回点滅するときや、消灯したままのときは、新しい乾電池に交換します (P.20)。

② 壁を作りたい場所の端に設置します。

- ・ ルンバ[®] が走行する床か、同じ高さの場所に設置します。
- ・ 見えない壁を伸ばす方向に、バーチャルウォール[®] 発光部を向けます。

③ ルンバ[®] の ^{クリーン}CLEAN ボタンを押して、清掃します。



電源を切るには

電源を切って見えない壁を消すときは、切替スイッチを「OFF (オフ)」に合わせます。

メモ 図のような壁(斜線部分)があるときは、オートバーチャルウォール[®]を図の位置に置くことをお勧めします。

メモ 2m 以上の見えない壁を作るには、2 個のオートバーチャルウォール[®]を向かい合わせて使います。

メモ 赤外線^①の性質上、向かいの壁の反射状態などにより、正しく動作しない場合があります。はじめて設置する場所では、ルンバ[®]が見えない壁を通り抜けないことを確認してください。

メモ ホームベースTMが近くにあると、正しく動作しないことがあります。ホームベースTMから 2.5m 以上離して設置してください。

3 部屋を区切って清掃する (ルンバ® 885)

次のような場合は、付属のお部屋ナビ®を「バーチャルウォール® (Virtual Wall®) モード」に設定して、ルンバ®の進入を禁止します。

- 一度に清掃できない広いスペースを、2 つに分けて清掃したいとき
- ルンバ® が接触して欲しくない、動かしにくい物が床にあるとき
- ルンバ® が入って欲しくない場所があるとき (バルコニーなど)
- ルンバ® が入り込んで抜け出せなくなる場所があるとき
- ルンバ® が低い段差を越えて落ちてしまうときや、段差の途中で引っ掛かってしまうとき (和室と洋室の境目など)
- 階段付近を清掃するとき

お部屋ナビ® を準備する

バーチャルウォール® 発光部

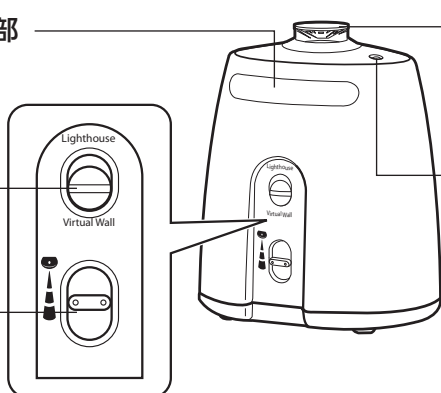
見えない壁を作ります。

モードスイッチ

お部屋ナビ® のモードを切り替えます。

調節スイッチ

見えない壁の長さを調節します。



赤外線発光部

ルンバ® への信号を出します。

電源ランプ

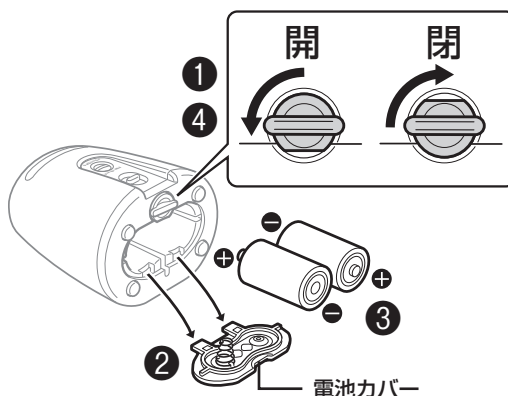
状態	意味
緑	ルンバ® の電源「入」
緑点滅	電池交換が必要
消灯	ルンバ® の電源「切」 ／電池が入っていません

* 電源ボタンはありません。ルンバ® の電源に連動し、自動的に入 / 切します。

乾電池を入れる

単 2 形の乾電池を、お部屋ナビ® 1 個につき 2 本、ご用意ください。

- 1 電池カバーを指で押さえたまま、ツマミを図の「開」の位置まで回します。
- 2 電池カバーを開けます。
- 3 乾電池を、図の方向に入れます。
・ + 極と - 極の向きにご注意ください。
- 4 電池カバーを取り付け、ツマミを図の「閉」の位置まで回します。

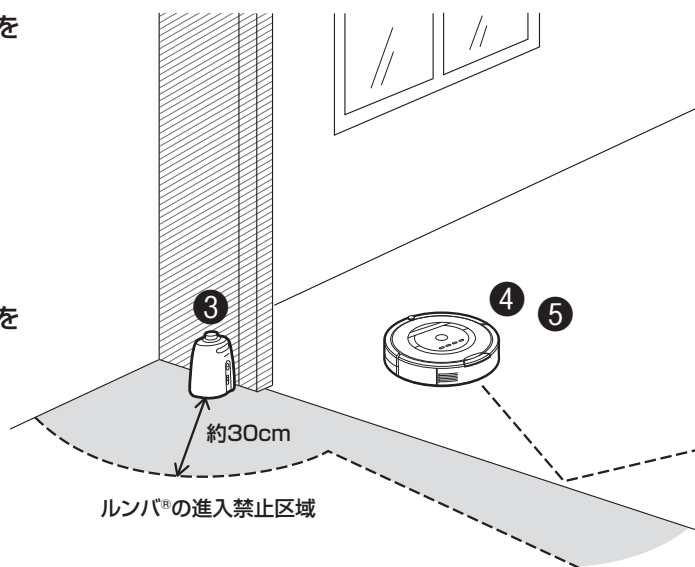
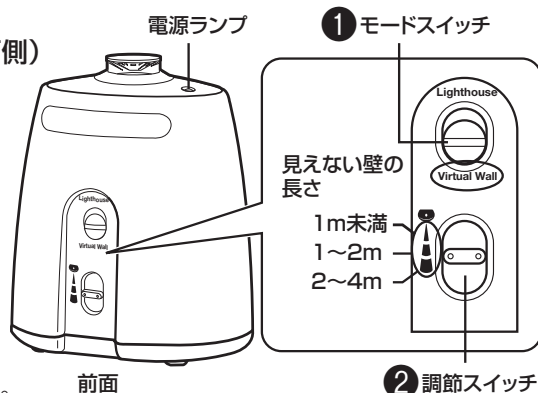


注意 電池を交換する際はご注意ください

電池カバーを押さえずにツマミを回すと、バネの力で電池カバーが飛び出すことがあります。顔などを近づけないよう、ご注意ください。

バーチャルウォール[®] モードで使う

- ① モードスイッチを「Virtual Wall[®]」(下側)に合わせます。
- ② 見えない壁の長さを、調節スイッチで選択します。
- ③ 壁を作りたい場所の端に設置します。
 - ・ ルンバ[®] が走行する床が、同じ高さの場所に設置します。
 - ・ 見えない壁を伸ばす方向に、前面を向けます。
- ④ ルンバ[®] の^{クリーン}CLEAN ボタンを押して、電源を入れます。
 - ・ お部屋ナビ[®] の電源ランプが、緑色に点灯します。
 - ・ 点滅するときや、消灯したままのときは、新しい乾電池に交換します (P.22)。
- ⑤ ルンバ[®] の^{クリーン}CLEAN ボタンを押して、清掃します。



電源を切るには

ルンバ[®] の電源を切ると、連動してお部屋ナビ[®] の電源も切れます。

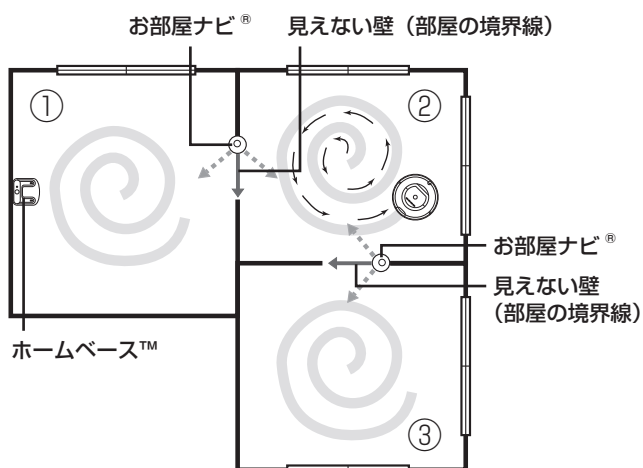
- メモ お部屋ナビ[®] を「バーチャルウォール[®] モード」で使う場合、図のような壁 (斜線部分) があるときは、お部屋ナビ[®] を図の位置に置くことをお勧めします。
- メモ 4m 以上の見えない壁を作るには、2 個のお部屋ナビ[®] を向かい合わせて使います。
- メモ 赤外線[®]の性質上、向かいの壁の反射状態などにより、正しく動作しない場合があります。はじめて設置する場所では、ルンバ[®] が見えない壁を通り抜けられないことを確認してください。
- メモ ホームベース[™]が近くにあると、正しく動作しないことがあります。ホームベース[™]から 2.5m 以上離して設置してください。

4 複数の部屋を清掃する（ルンバ® 885）

複数の部屋を順番に清掃するときは、付属のお部屋ナビ®を「ライトハウス（Lighthouse）モード」に設定して使います。

清掃の流れ

- 1) 部屋①で清掃を開始します。
↓（最長 25 分後）
- 2) 部屋②へ移動し、清掃を続けます。
↓（最長 25 分後）
- 3) 部屋③へ移動し、清掃を続けます。
↓（最長 25 分後）
- 4) 部屋②、部屋①の順に移動し、ホームベース™に戻ります。



* お部屋の広さや形状により、ゴミを取り残す場合があります。

お部屋ナビ®を準備する

バーチャルウォール® 発光部

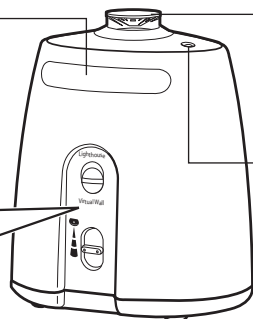
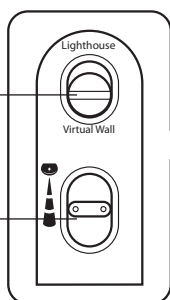
見えない壁を作ります。

モードスイッチ

お部屋ナビ®のモードを切り替えます。

調節スイッチ

見えない壁の長さを調節します。



赤外線発光部

ルンバ®への信号を出します。

電源ランプ

状態	意味
緑	ルンバ®の電源「入」
緑点滅	電池交換が必要
消灯	ルンバ®の電源「切」 ／電池が入っていません

* 電源ボタンはありません。ルンバ®の電源に連動し、自動的に入 / 切します。

乾電池を入れる

単 2 形の乾電池を、お部屋ナビ® 1 個につき 2 本、ご用意ください。

乾電池の入れかたは、「お部屋ナビ®を準備する」(P.22) をお読みください。

ライトハウスモードで使う

- 1 モードスイッチを「^{ライトハウス}Lighthouse」(上側)に合わせます。

- 2 見えない壁の長さを、調節スイッチで選択します。

- 3 部屋の境界線の端に、設置します。

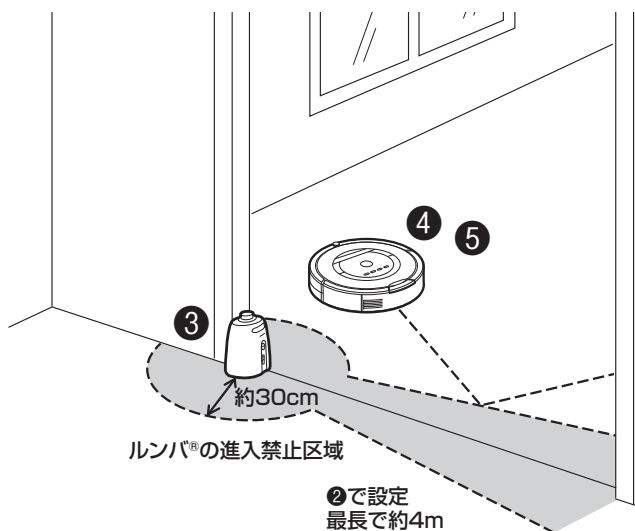
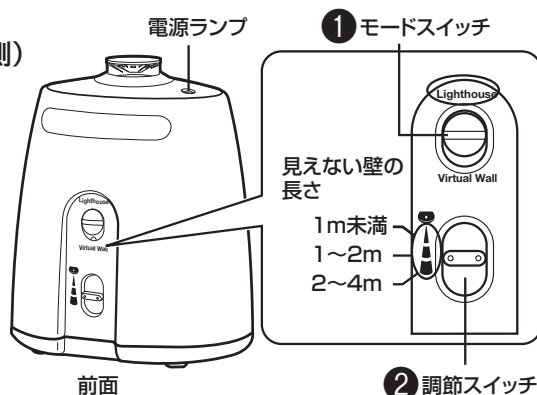
- ・ ルンバ[®] が走行する床か、同じ高さの場所に設置します。
- ・ 境界線の反対の端に、前面を向けます。

- 4 ルンバ[®] の^{クリーン}CLEAN ボタンを押して、電源を入れます。

- ・ お部屋ナビ[®] の電源ランプが、緑色に点灯します。
- ・ 点滅するときや、消灯したままのときは、新しい乾電池に交換します (P.22)。

- 5 ルンバ[®] の^{クリーン}CLEAN ボタンを押して、清掃します。

- ・ ルンバ[®] がお部屋ナビ[®] から遠ざかると、節電のため、お部屋ナビ[®] の電源ランプが消灯します。ルンバ[®] が近づくと再び点灯します。



電源を切るには

ルンバ[®] の電源を切ると、連動してお部屋ナビ[®] の電源も切れます。

2つの部屋を清掃するときは

お部屋ナビ[®] を1つ設置し、使わないお部屋ナビ[®] から乾電池を取り出します (P.22)。

メモ 部屋と部屋のあいだに障害物や段差があると、ルンバ[®] は次の部屋に移動できません。

メモ 赤外線[®]の性質上、向かいの壁の反射状態などにより、正しく動作しない場合があります。はじめて設置する場所では、ルンバ[®] が見えない壁を通り抜けられないことを確認してください。

メモ ホームベース[™]が近くにあると、正しく動作しないことがあります。ホームベース[™]から2.5m以上離して設置してください。

メモ お部屋ナビ[®] を「ライトハウスモード」で使う場合、ルンバ[®] を手で持ってほかの部屋に移したり、エラーなどで清掃が中断されたりすると、ルンバ[®] がホームベース[™]に戻らないことがあります。

メモ 周囲の電波状況によっては、お部屋ナビ[®] が正しく機能しない場合があります。

5 エラーメッセージの言語を切り替える

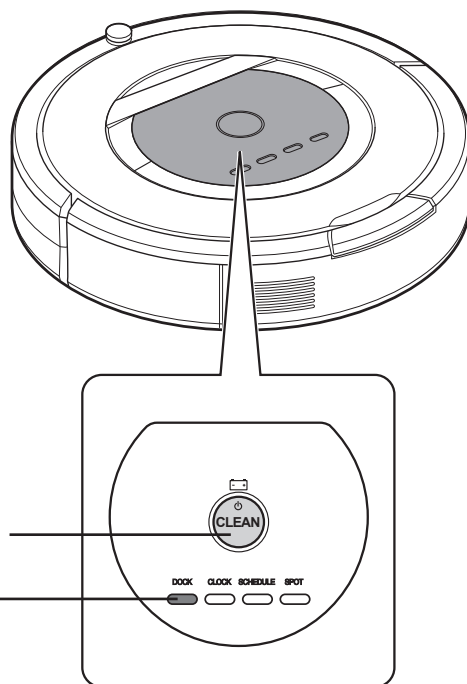
エラーメッセージの言語を切り替えることができます。下記の 16 言語に対応しています。

日本語	ハンガール	中国語	英語	フランス語	ドイツ語
スペイン語	イタリア語	オランダ語	デンマーク語	スウェーデン語	
ノルウェー語	フィンランド語	ポーランド語	ロシア語	ポルトガル語	

メモ 購入時は、日本語に設定されています。

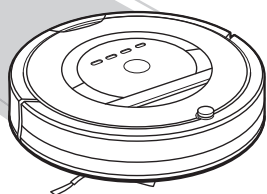
言語を切り替える

- ① クリーン ボタンを押して、電源を入れます。
- ② DOCK ボタンを 3 秒以上押し続けます。
 - ・ ビープ音が鳴り、現在設定されている言語名を
ルンバ® が読み上げます。
- ③ DOCK ボタンから手を放します。
- ④ 切り替えたい言語名をルンバ® が読み上げ
るまで、繰り返し クリーン ボタンを押し
ます。
 - ・ CLEAN (クリーン) ボタンを押すたびに違う
言語名を読み上げます。
- ⑤ クリーン ボタンを 2 秒以上押し
続け、電源を切ります。
 - ・ 次に電源を入れたときから、エラー
メッセージの言語が切り替わります。



お手入れする

この章では、ルンバ®のお手入れのしかたを紹介します。ルンバ®を長く使い続けるため、それぞれの部品を定期的にお手入れする必要があります。



1 フィルターなどを清掃する (P.28)

2 裏面を清掃する (P.29)

3 ブラシを清掃する (P.31)

4 ホームベース™を清掃する (P.32)

注意 お手入れ中は、ルンバ®の操作ボタンを押さないようご注意ください。

注意 硬いもの、水気を含んでいるもの、有機溶媒（シンナー、ベンジン、アルコールなど）は使用しないでください。

注意 可燃性のダストブレーを使うときは、あらかじめバッテリーを取り外してください (P.35)。

ご用意いただくもの

一般的な掃除機	フィルターに張り付いたホコリや、すき間に入り込んだホコリを吸い取ります。すき間用の細いノズルを取り付けて使うことをお勧めします。
綿棒またはティッシュペーパー	センサーの汚れを拭き取ります。
柔らかい布、化学ぞうきん、ウェットティッシュ	ルンバ®の表面やダスト容器の汚れを取り除くときに使います。
新聞紙など	床を汚さないように、ルンバ®の下に敷きます。

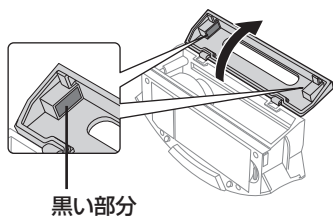
ダストブレーがあると便利です

ダストブレー（エアダスター）を使うと、すき間のホコリを簡単に吹き飛ばせます。ホコリが飛び散る可能性がありますので、屋外で使用してください。

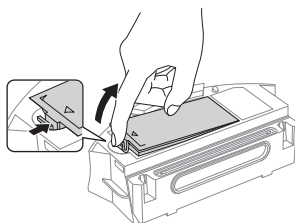
1 フィルターなどを清掃する

ゴミの収集力を保つため、ルンバ®を4～5回使ったらお手入れしてください。

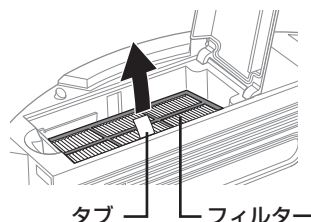
- 1 ダスト容器を空にします (P.16)。
- 2 ダスト容器のなかのホコリを、一般的な掃除機で吸い取るなどして取り除きます。
・ダスト容器は水洗いできません。
- 3 柔らかい布や化学ぞうきんで、ダスト容器のなかを拭きます。
- 4 吸引口のフタの黒い部分を綿棒などで軽く拭き、フタを閉じます。



- 5 フィルターケースのフタを開けます。



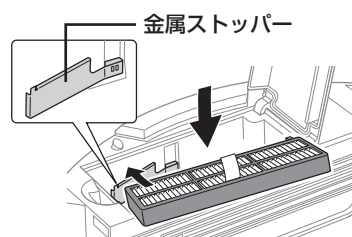
- 6 フィルターを取り外します。
・タブを持ち上げて取り外します。



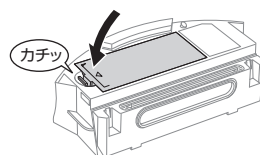
- 7 フィルターのホコリを、一般的な掃除機で吸い取るなどして取り除きます。



- 8 金属ストッパーを押しながら、フィルターをフィルターケースにセットします。



- 9 フィルターケースのフタを閉じます。

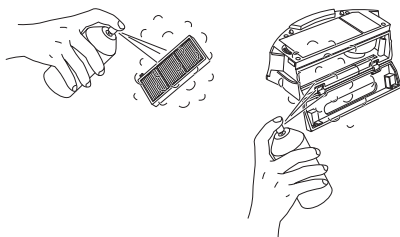


- 10 ダスト容器をルンバ®に戻します。

メモ フィルターを外したままでは、フィルターケースのフタを閉じられません。

ダストスプレーがあると便利です

ダストスプレー (エアダスター) を使うと、フィルターとダスト容器のホコリを簡単に吹き飛ばせます。屋外で使用してください。



ウェットティッシュがあると便利です

ウェットティッシュを使うと、ダスト容器の汚れを簡単に拭き取れます。

2 裏面を清掃する

ルンバ® を 4 ～ 5 回使ったら、お手入れしてください。

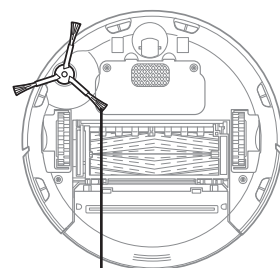
注意 ホコリを吹き飛ばすために可燃性のダストスプレーを使う場合は、あらかじめバッテリーを取り外してください (P.35)。

エッジクリーニングブラシから髪の毛などを取り除く

- 1 ルンバ® の電源を切り、ルンバ® を裏返します。
- 2 ゴミや髪の毛を、ブラシから取り除きます。

髪の毛などが取り除けないときは

エッジクリーニングブラシを取り外して、ゴミや髪の毛を取り除きます (P.35)。

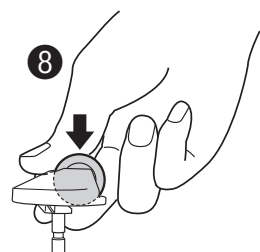
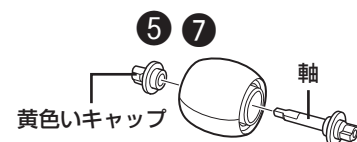
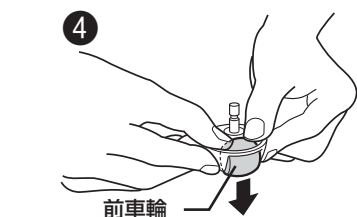
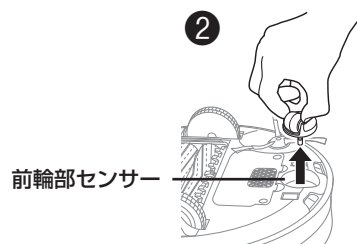


エッジクリーニングブラシ

前輪部から髪の毛などを取り除く

前輪部にゴミや髪の毛が絡みついていると、ルンバ® が破損したり、床に傷がつくことがあります。

- 1 ルンバ® の電源を切り、ルンバ® を裏返します。
- 2 前輪部をつまみ、引き抜きます。
- 3 前輪部センサーを、綿棒などで軽く拭きます。
- 4 図のように前輪部の裏側から指で強く押し、前車輪を取り外します。
- 5 前車輪の軸から黄色いキャップを取り外し、軸を抜き取ります (※ 1)。
・ 前車輪の軸や黄色いキャップをなくさないでください。
- 6 ゴミや髪の毛を、前車輪と軸から取り除きます。
- 7 前車輪に軸を戻し、黄色いキャップを取り付けます (※ 1)。
- 8 前車輪を前輪部に強く押し込みながら戻します。
- 9 前輪部をルンバ® に戻します。



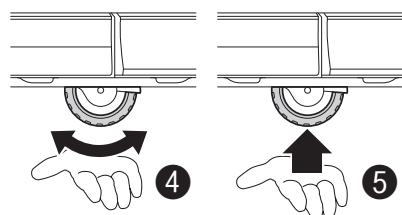
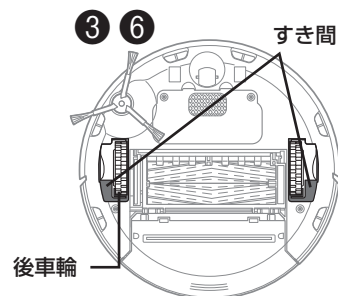
※ 1 黄色いキャップがない場合は、手順⑤および手順⑦は必要ありません。

お手入れする

後車輪を清掃する

後車輪そのものや、後車輪と本体のすき間にゴミがたまると、誤動作を引き起こすことがあります。

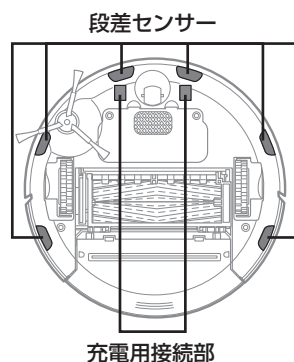
- ① ルンバ®の電源を切り、ルンバ®を裏返します。
- ② ゴミや髪の毛を、後車輪から取り除きます。
- ③ すき間のゴミや付着物を、一般的な掃除機で吸い取ります。
・掃除機で吸い取れない汚れは、綿棒などで拭き取ります。
- ④ 後車輪が下になるように持ち、後車輪を手で前後に数回まわします。
- ⑤ 後車輪を押し込むように、下から数回、強めに叩きます。
- ⑥ すき間のホコリを、一般的な掃除機で再び吸い取ります。



段差センサーなどを綿棒などで拭く

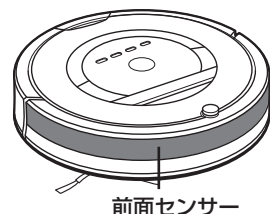
- ① ルンバ®の電源を切り、ルンバ®を裏返します。
- ② 段差センサー（透明な窓）や充電用接続部とその周辺を、綿棒などで軽く拭きます。
・センサーは、やさしく拭いてください。

注意 ホコリを吹き飛ばすために可燃性のダストスプレーを使う場合は、あらかじめバッテリーを取り外してください (P.35)。



前面センサーとルンバ®全体を柔らかい布で拭く

- ① 柔らかい布や化学ぞうきんで、ルンバ®の汚れを拭き取ります。
・前面センサーは、やさしく拭いてください。

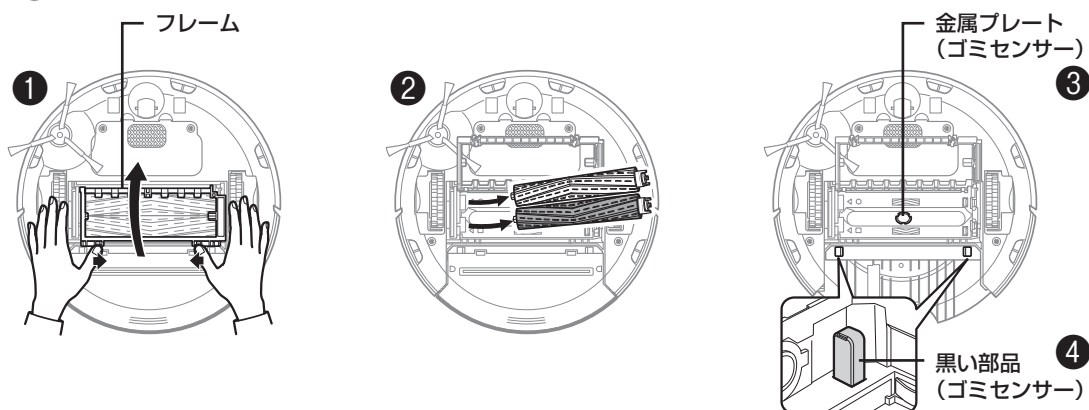


3 ブラシを清掃する

ゴミや髪の毛などが絡みついた場合は、ブラシを清掃する必要があります。3～4ヶ月ごとにお手入れしてください。ゴミが絡みついたまま使い続けると、ルンバ®が破損し、ブラシが回転しなくなることがあります。数字（**1**～**3**）の順に清掃してください。

1 ブラシを外す

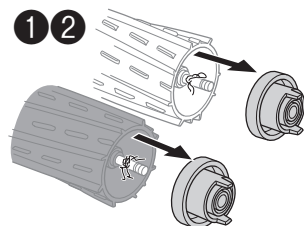
- 1 フレームのレバーを内側に寄せ、図の大きな矢印の方向へ引き上げます。
- 2 2本のブラシを取り外します。
- 3 図の金属プレート（ゴミセンサー）を、綿棒などで軽く拭きます。
- 4 ダスト容器を取り外し、黒い部品（ゴミセンサー）を綿棒などで軽く拭きます。



2 ブラシを清掃する

注意 ブラシの黄色いキャップをなくさないでください
黄色いキャップが外れた状態で使用すると、ブラシの負荷を調節できずルンバ®が破損します。

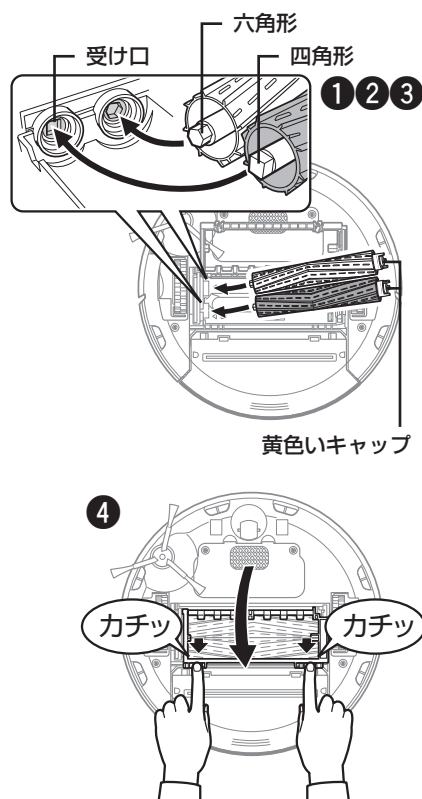
- 1 2本のブラシから黄色いキャップを取り外します。
- 2 内側にたまったゴミや髪の毛を取り除きます。
・ ブラシの両端を清掃します。
- 3 ゴミや髪の毛を、2本のブラシから取り除きます。
- 4 2本のブラシの黄色いキャップを、しっかりと奥まで押し込んで戻します。



3 ブラシを戻す

注意 ブラシの向きにご注意ください
 ブラシを逆向きに取り付けて使用すると、ブラシが回転しなくなり、ルンバ[®]が故障します。

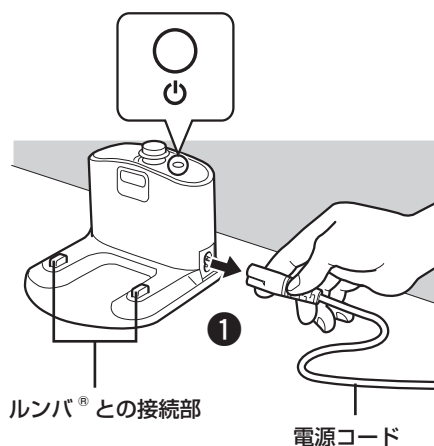
- ① 受け口および受け口周辺部を清掃します。
- ② 図のように、「四角形」と「六角形」の端をルンバ[®]の同じ形の受け口に、それぞれ差し込みます。
- ③ ブラシの黄色いキャップのある端を、ルンバ[®]に取り付けます。
 ・ 回して、きちんと差し込まれたことを確かめます。
- ④ フレームを元に戻し、2つのレバーの近くを、指で押します。



4 ホームベース[™]を清掃する

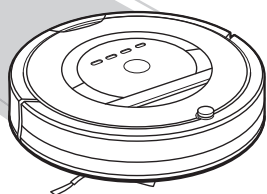
ルンバ[®]を4～5回使ったら、お手入れしてください。

- ① 安全のために、電源コードを取り外します。
 ・ ホームベース[™]のランプが消灯します。
- ② 柔らかい布や化学ぞうきんで、ホームベース[™]の汚れを拭き取ります。
- ③ ルンバ[®]との接続部を、柔らかい布や化学ぞうきんで拭き取ります。
- ④ 電源コードを接続します。
 ・ ホームベース[™]のランプが点滅します。



困ったときは

この章では、トラブルの解決方法や、交換が必要な付属品の交換方法などを紹介します。



- 1** 交換が必要な付属品 (P.34)
- 2** よくあるご質問 (P.36)
- 3** 故障かなと思ったら (P.38)
- 4** 表示とメッセージ (P.41)
- 5** アフターサービス (P.43)
- 6** 製品仕様など (P.44)
- 7** さくいん (P.45)
- 8** 電波に関するご注意 (ルンバ[®]885) (P.46)

1 交換が必要な付属品

ご案内

以下は交換が必要な付属品です。交換時期になったら、新しい部品に交換してください。

部品名	交換時期の目安
フィルター (商品名：ダストカットフィルター)	3～4ヶ月(吸い込む力が弱くなったとき)
エッジクリーニングブラシ	摩耗したり、折れたりしたとき
ブラシ (商品名：AeroForce® (エアロフォース®) エキストラクター)	摩耗したとき
バッテリー (商品名：iRobot® Li-ion リチウムイオンバッテリー)	稼働時間が著しく短くなったとき

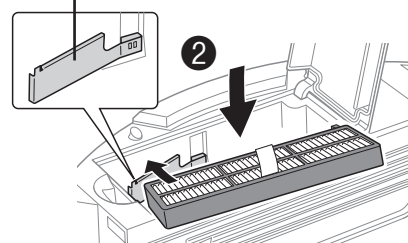
交換が必要な付属品のお求めは

アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。

フィルターを交換する

- 1 フィルターケースのフタを開け、フィルターを取り出します。
- 2 金属ストッパーを押しながら、新しいフィルターをフィルターケースにセットします。
- 3 フィルターケースのフタを閉じます。

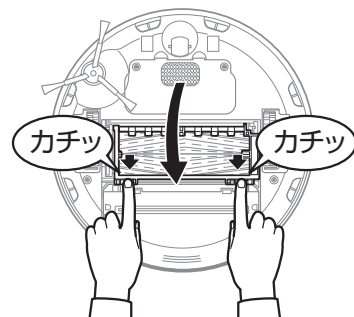
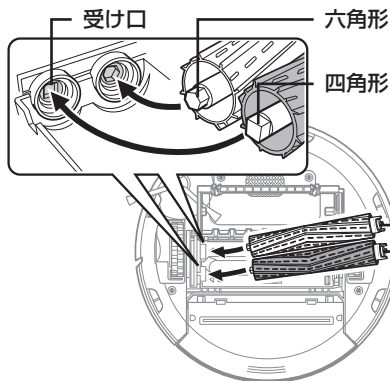
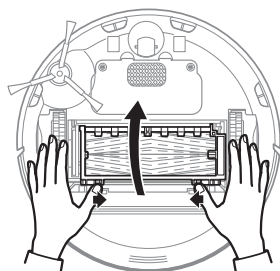
金属ストッパー



×モ フィルターを外したままでは、フィルターケースのフタを閉じられません。

ブラシを交換する

- 1 フレームのレバーを内側に寄せ、図の大きな矢印の方向へ引き上げます。
- 2 2本のブラシを交換します。
- 3 フレームを元に戻します。

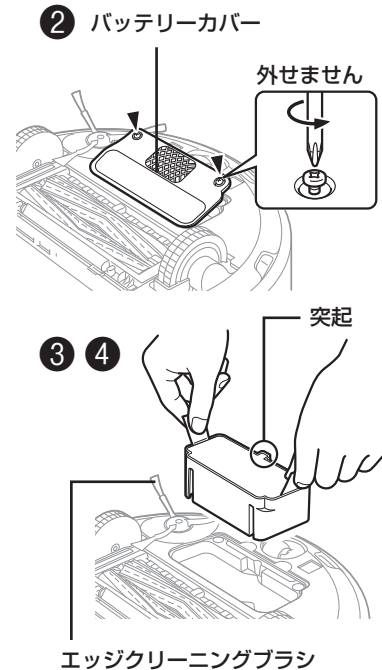


黄色いキャップ

バッテリーを交換する

稼働時間が著しく短くなったときに交換します。
プラスドライバーをご用意ください。

- ① ルンバ®の電源を切り、ルンバ®を裏返します。
- ② バッテリーカバーのネジ（2本）を緩め、カバーを取り外します。
 - ・ ネジ（2本）は外せません。
- ③ 図のように両手で持ち、バッテリーを取り外します。
- ④ 図のように両手で持ち、新しいバッテリーをルンバ®に取り付けます。
 - ・ バッテリーの突起を、ルンバ®の前に向けます。
- ⑤ カバーを取り付け、ネジ（2本）を締めます。
 - ・ エッジクリーニングブラシを挟まないように注意します。



メモ バッテリー交換後は、ホームベース™で充電を開始するまで、ボタンを押してもルンバ®が動作しません。

メモ ルンバ®のバッテリーを取り外すと、時計がリセットされます。

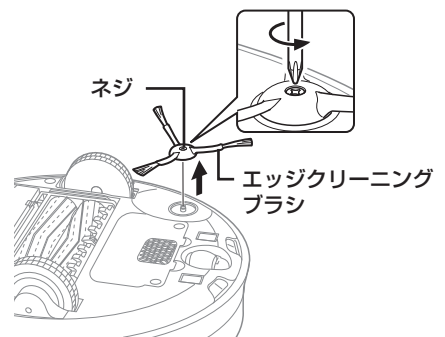
古いバッテリーを処分するには

充電式電池リサイクル協力店、または協力自治体へお持ちください (P.44)。

エッジクリーニングブラシを交換する

摩耗したり折れたりしたときに交換します。交換の際は、プラスドライバーまたは硬貨をお使いください。

- ① ルンバ®の電源を切り、ルンバ®を裏返します。
- ② エッジクリーニングブラシの中心にあるネジをゆるめ、エッジクリーニングブラシを取り外します。
- ③ 新しいエッジクリーニングブラシを取り付け、ネジを締めます。
 - ・ ネジを締めすぎないように、ご注意ください。



2 よくあるご質問

●充電にはどれくらい時間がかかるの？

約 3 時間で充電できます。

●バッテリーはどのくらい使えるの？

床の種類、部屋の広さと形状、室温などによって異なりますが、満充電時で最長 90 ～ 120 分間使用できます。ただし、長期間使ったバッテリーは劣化しているため、最大稼働時間が短くなります。

正しく充電しても稼働時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命ですので交換してください。

●家具や床、壁（漆喰やけいそう土などの塗り壁）を傷付けないの？

デリケートな床材や壁（漆喰やけいそう土などの塗り壁）、漆塗りなど光沢のある家具の近くでは使用しないでください。まれに、傷が残る場合があります。

●どんな床でも使えるの？

フローリング、畳、カーペットで使用できます。ただし、カーペットの長い房は、内側に折り込んでください。毛足の長い（約 2cm 以上）カーペット、コンクリート、タイル、石畳などでは、ご使用にならないでください。故障の原因となります（保証の対象外となります）。

●屋外でも使えるの？

ルンバ[®]は屋内専用です。屋外での使用は故障の原因となりますので、ご使用にならないでください（保証の対象外となります）。

●水分も吸い取れるの？

吸い取れません。水分は故障の原因になりますので、清掃前に床面の水分を必ず拭き取ってください。特に、ペットなどの排泄物にご注意ください（保証の対象外となります）。

●ペットや子供がいても大丈夫？

自律走行するルンバ[®]の性質上、万一の可能性を考えて、お子さまやペットをルンバ[®]に近づけないよう、ご注意ください。

●ペットの毛は吸い取れるの？

ルンバ[®]は同じところを何度もていねいに清掃します。カーペットに絡まったペットの毛や、細かいホコリもいろいろな方向から清掃することできれいにします。

●部屋の隅や壁際も清掃できるの？

エッジクリーニングブラシが部屋の隅や壁際のゴミも清掃します。しかし、ブラシが届かない場所のゴミを取り残すことがあります。

●ベッドや家具の下は清掃できるの？

高さ 10cm 以上、幅 39cm 以上の空間であれば、ルンバ[®]は家具などの下に入り込んで清掃します。

●どれくらいの広さを清掃できるの？

部屋の形状、家具の配置、室温などによって異なりますが、1回の充電で最大40m²（約25畳）を清掃できます。

●複数の部屋を清掃できるの？

部屋と部屋のあいだに障害物や段差などがなければ、1回で複数の部屋を清掃できます。しかし、各部屋の広さやバッテリーの残量によっては、清掃が行き届かない場合があります。また、ホームベース™を使用した際に、ホームベース™に戻らない場合があります。ルンバ®885をお使いの方は、お部屋ナビ®を「ライトハウス（Lighthouse）モード」に設定すると、ルンバ®が確実に部屋から部屋に移動します（P.25）。

●ルンバ®はお部屋の形状を記憶するの？

ルンバ®はお部屋の形状を記憶しません。どんなお部屋でも適応して効率的に清掃するため、ルンバ®は独自の人工知能を備えています。らせん状に巡回したり、壁や障害物を感知するとその周辺を回り込んだり回避したりします。このように複数の動きを組み合わせると効率的に走行します。

●エッジクリーニングブラシは水洗いできるの？

水洗いできます。ネジがさびる可能性があるため、水洗い後は十分に乾燥していることを確認してから、ルンバ®に取り付けてください。

●ブラシ・ダスト容器・フィルターは水洗いできるの？

水洗いできません。お手入れについては、「お手入れする」（P.27）をお読みください。

●持って行くのでその場で修理して欲しい／出張サポートして欲しい

申し訳ございませんが、アイロボット® サービスセンターでの直接の受付、修理、および出張サポートなどは行っておりません。修理とサポートに関しましては、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください（P.47）。

●セキュリティシステムを導入していますが、ルンバ®は使えるの？

セキュリティシステムを解除している状態では使用できますが、お留守のときなどセキュリティシステムが稼働している状態では、清掃中のルンバ®が「侵入者」と認識され、セキュリティシステムが作動しますので、ご使用はお控えください。タイマー予約機能をお使いになる際も、セキュリティシステムが稼働している時間帯に清掃しないよう注意が必要です。

●インターネット等で販売されているアイロボット® 社製ではない付属品（バッテリー等）は使っていいの？

アイロボット® 社製ではないものを装着して使用された場合には、ルンバ®の性能や安全性が保証できかねますので、ご使用はお控えください。

3 故障かなと思ったら

修理サービスをご依頼される前に、次のことをご確認ください。

ルンバ® 800 シリーズ共通

このようなときは	ご確認ください
エッジクリーニングブラシが取り外せない / 取り付けられない	● エッジクリーニングブラシを取り外す際は強く引っ張り、取り付けの際は強く押し込んでください。
吸い込む力が弱まった	● ダスト容器を空にし、フィルターを取り外して清掃します (P.28)。 ● ブラシからゴミを取り除き、ゴミセンサー (P.31) および吸引口のフタの黒い部分 (P.28) を綿棒などで拭きます。
メロディー音・ビープ音・音声が出る	● ボタンを押したときに、操作によっては、操作完了をメロディー音またはビープ音で報告します。 ● ルンバ® の電源の入れ直し (P.8) やルンバ® のリセット (P.40) をお試しください。 ● 清掃中に何らかの異常が発生すると、ルンバ® は清掃を中断し、エラーメッセージで異常をお知らせします (P.41)。
ブラシ周辺からカタカタ音がする	● ブラシやその受け口にたまったゴミや髪の毛を取り除いてください (P.31)。
充電できない (バッテリー () ランプが点滅 / 点灯しない) 充電しても短時間しか動かない 電源が入らない	● 長期間使わなかった場合は、充電→使用→充電と何度か繰り返します。 ● バッテリーが正しく取り付けられていることを確認します (P.35)。 ● 電源コンセント・電源コード・ホームベース™ が正しく接続され、ホームベース™ のランプが点灯していること (ルンバ® がホームベース™ に正しく載っていること) を確認します (P.12)。 ● 次の順序で操作します。 1) ルンバ® をリセットする (P.40)。 2) 充電開始後は、ルンバ® のバッテリー () ランプが緑色に点灯するまで、中断せずに充電する。 ● バッテリーの寿命かもしれません。 バッテリーを新しいものに交換してください (P.35)。
ブラシに物が絡まって停止した	● 巻き込まれたものがルンバ® のブラシに絡まったときは、自動的に停止します。停止したことを確認し、ルンバ® の電源を切ってから、絡まったものをゆっくりと引き出し、ブラシから取り除いてください。
フィルターケースのフタが閉じない	● フィルターがフィルターケースに正しくセットされていることを確認します (P.28)。フィルターで金属ストッパーが押されていないと、フタを閉じられません。
タイマー予約で正しい日時に清掃しない	● ルンバ® の時計を設定してください (P.14)。 ● タイマー予約の設定を確認してください (P.19)。

動きがおかしい (その場で回り続ける、すぐ止まる、車輪が回らない)	● ブラシをルンバ[®]本体から外し、ブラシとその受け口を清掃してください (P.31)。 ● センサー部分のホコリを落とすため、以下の方法をお試しください。 ・ ソフトタッチバンパーを下にして、ルンバ[®]本体の左右を強めに数回叩く。 ・ ソフトタッチバンパーを下から押し上げるように強めに数回叩く。 ・ 車輪を手で数回、まわす (P.30)。 ・ 車輪を下から押し上げるように強めに数回叩く (P.30)。 ・ 一般的な掃除機のすき間ノズルなどで、ルンバ[®]裏面のすき間に付着したホコリを吸い取る (P.30)。 ● 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識していることがあります。アイロボット[®]サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。
階段などの大きな段差に落ちる	● 段差センサーを清掃してください (P.30)。 ● 付属のオートバーチャルウォール[®] (P.21) またはお部屋ナビ[®]の「バーチャルウォール[®] (Virtual Wall[®]) モード」 (P.23) で、その段差をルンバ[®]の立ち入り禁止区域にしてください。 ● ホームベース[™]を段差の付近に設置している場合は、設置場所を変えてください (P.12)。
ホームベース [™] に戻らない	● ホームベース[™]に戻るには、ルンバ[®]の走行中にルンバ[®]正面の角度 65 度以内、距離 3m 以内にホームベース[™]を見つける必要がありますので、使用状況をご確認ください。また、ルンバ[®]がホームベース[™]に戻りにくい環境にないか、ご確認ください (P.12)。 ● ホームベース[™]の近くにオートバーチャルウォール[®] またはお部屋ナビ[®]がある場合は、これらを 2.5m 以上離してください。
リモナビ [®] (リモコン) が機能しない	● 電源ランプが点灯しない場合は、乾電池を交換します (P.10)。 ● 乾電池が正しく取り付けられていることを確認します (P.10)。 ● ホームベース[™]、オートバーチャルウォール[®] およびお部屋ナビ[®]から、ルンバ[®]を 2.5m 以上離します。

ルンバ[®] 875

このようなときは	ご確認ください
オートバーチャルウォール [®] が機能しない	● 切替スイッチが「AUTO (オート)」になっていることおよび、乾電池が正しく取り付けられていることを確認します (P.20)。 ● 電源ランプが約 10 秒ごとに 2 回点滅していたら、乾電池を交換します (P.20)。 ● 電源ランプが約 10 秒ごとに 1 回点滅していたら、バーチャルウォール[®] 発光部の方向を確認します (P.21)。

このようなときは	ご確認ください
お部屋ナビ® が機能しない (バーチャルウォール® モード・ ライトハウスモード共通)	● ルンバ® の電源を入れ、お部屋ナビ® の電源ランプが点灯することを確認します。 ● 乾電池が正しく取り付けられていることを確認します (P.22)。 ● 電源ランプが点滅していたら、乾電池を交換します (P.22)。 ● バーチャルウォール® 発光部の方向を確認します (P.23, 25)。 ● 調節スイッチを正しく設定します (P.23, 25)。
お部屋ナビ® が機能しない (バーチャルウォール® モード)	● モードスイッチを「Virtual Wall®」(下側) に合わせたことを確認します (P.23)。
お部屋ナビ® が機能しない (ライトハウスモード)	● モードスイッチを「Lighthouse」(上側) に合わせたことを確認します (P.25)。

その他のトラブルや、交換が必要な付属品などのご購入については、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。

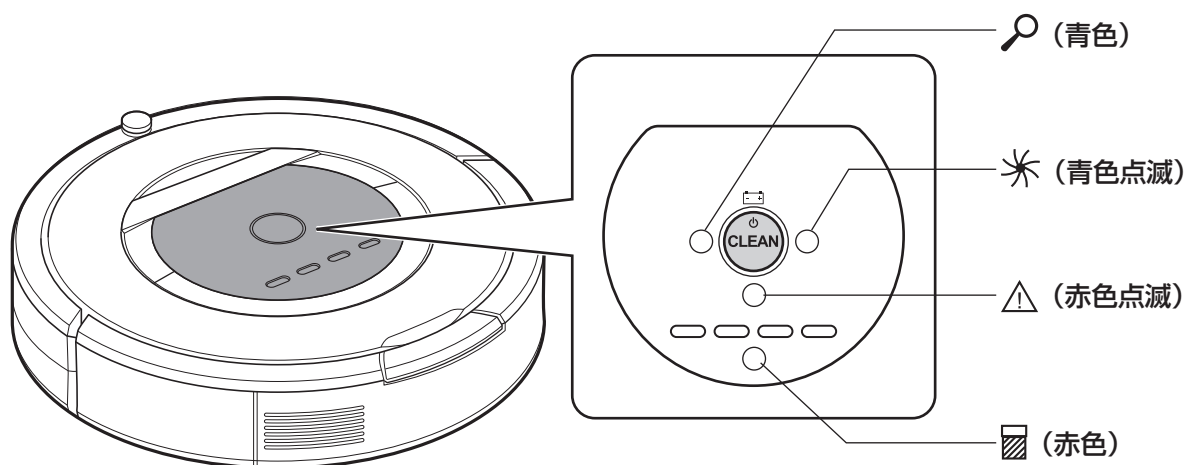
ルンバ® をリセットするには

- 1) インターフェイス (P.8) に文字が表示されるまで、CLEAN (クリーン) ボタンを押し続ける (約 10 秒間)。
- 2) CLEAN (クリーン) ボタンから手を放すと、メロディー音が流れる (リセット完了)。

メモ リセット後は時計を設定しなおしてください (P.14)。

4 表示とメッセージ

清掃中や充電中に何らかの異常や特殊な状況が発生すると、ルンバ® は表示とメッセージでお知らせします。



アイコン表示	意味	おもな対処方法
🔍 (青色点灯)	ゴミの多い場所を発見しました	(特に必要ありません。ゴミの多い場所を集中的に清掃したあと、通常の清掃に戻ります。)
★ (青色点滅)	ブラシに何かが絡まりました	(特に必要ありません。ルンバ® は自力で絡まりを解消します。絡まりを解消できないときは、清掃を停止し、エラーメッセージでお知らせします。)
⚠️ (赤色点滅)	エラーが発生しました	エラーメッセージの内容に応じて、次の表にしたがって対処してください。
🗑️ (赤色点滅：停止時) (赤色点灯：稼働時)	ゴミが一杯になりました	ダスト容器を空にしてください (P.16)。また、ゴミセンサー (P.31) および吸引口のフタの黒い部分 (P.28) を清掃してください。

エラーメッセージとインターフェイスの表示は、エラーの代表的な原因をもとに発せられており、実際のエラー原因とは異なる場合があります。下記の対処方法をお試しになっても解決しない場合は、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。

エラーメッセージ	代表的なエラー原因	おもな対処方法
エラー 1 (左 または 右) ルンバ® を別の場所に移動し、クリーンボタンを押して再起動してください	左車輪または右車輪が落下しています	ルンバ® を別の場所に移動させ、左右の車輪がしっかりと床の上にあることを確認してから CLEAN (クリーン) ボタンを押して稼働させてください。
エラー 2 ルンバ® のワイヤーガードをあけて、ブラシを清掃してください	ブラシが回転していません	ブラシを取り外し、清掃してください (P.31)。
エラー 5 (左 または 右) ルンバ® の左右のタイヤを回転させて清掃してください	左車輪または右車輪が回転していません	後車輪と本体のすき間に入り込んだゴミや髪の毛を取り除きます。車輪を押し込むように下から数回、強めに叩き、左右の車輪とも問題なく回転することを確認してください (P.30)。

エラーメッセージ	代表的なエラー原因	おもな対処方法
エラー 6 ルンバ®を別の場所に移動し、クリーンボタンを押して再起動してください	段差センサーが汚れているか、またはルンバ®が常に段差を認識している状態です	段差センサー（透明な窓）を乾いた柔らかい布または綿棒などで軽く拭いてください（P.30）。
エラー 7 ルンバ®の左右のタイヤを回転させて清掃してください	左車輪または右車輪が落下していると誤認識している状態です	後車輪と本体のすき間に入り込んだゴミや髪の毛を取り除きます。車輪を押し込むように下から数回、強めに叩き、左右の車輪とも問題なく回転することを確認してください（P.30）。
エラー 9 ルンバ®のバンパーを軽く叩いて、バンパーのゴミを落としてください	ソフトタッチバンパーが押されていると誤認識している状態です	ソフトタッチバンパーを軽く 10 回ほど叩き、ソフトタッチバンパー内部にたまっているゴミを取り除いてください。
エラー 10 ルンバ®の左右のタイヤを回転させて清掃してください	左車輪または右車輪が回転していないか、またはソフトタッチバンパーが障害物を認識していません	ルンバ®がその場で回転するような動きをする場合は、後車輪と本体のすき間に入り込んだゴミや髪の毛を取り除きます。車輪を押し込むように下から数回、強めに叩き、左右の車輪とも問題なく回転することを確認してください（P.30）。
エラー 11	ルンバ®の内部的なエラー	アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください（P.47）。
ルンバ®を充電してください（バッテリー（  ）ランプが赤点滅）	バッテリーの残量がありません	ホームベース™に載せて充電してください（P.12）。

インターフェイスの表示	代表的なエラー原因	おもな対処方法
Err 1	バッテリーが正常に装着されていません	バッテリーを取り外し（P.35）、本体およびバッテリーの接触部にゴミやホコリが付着していないかをご確認のうえ、バッテリーを入れなおしてください。
Err 2	充電エラーです	ルンバ®からホームベース™を取り外し、1 時間以上待ってから、再度充電してください。
Err 3	本体の充電エラーです	ルンバ®をリセットし（P.40）、再度充電してください。
Err 5	正常に電気が供給されていません	ルンバ®をリセットし（P.40）、電源からルンバ®本体までの接続をご確認ください。確認後、再度充電してください。
Err 6	バッテリーが過熱しています	ルンバ®からホームベース™を取り外し、1 時間以上待ってから、再度充電してください。
Err 7	バッテリーが十分に冷めていません	ルンバ®からホームベース™を取り外し、1 時間以上待ってから、再度充電してください。

5 アフターサービス

修理に関するご相談

まず、「使用上のご注意」(P.4)と「故障かなと思ったら」(P.38～40)をご確認ください。
それでも解決しない場合は、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください(P.47)。
製品の保証期間については、「保証書と保証期間」(P.2)をお読みください。

分解・清掃が特に困難なとき

保証期間内であっても、有料対応となります。詳しくは、アイロボット® サービスセンターまでお問い合わせください(P.47)。

分解・清掃が特に困難になることの例

- ペットの排泄物などを吸い込んだ
- 粘着式の除虫シートが絡まった
- 水など、液体を吸い込んだ

有料メンテナンスのご案内

ルンバ® の稼働状態を最良に保つため、専門技術者による有料メンテナンスサービスをぜひご利用ください。

作業内容	1. ルンバ® 本体の動作状況確認 2. バッテリーとホームベース™の動作状況確認 3. 最新のソフトウェアへのアップデート 4. 分解・清掃 * 上記作業において不具合を発見した場合、部品の交換や修理が必要になることがあります。別途費用が発生するときは、お客さまに事前にお見積を提出し、お客さまとの合意のもとで作業いたします。
お申し込み先	アイロボット® サービスセンター (P.47) 離諸島・一部地域では「メンテナンス料金」と「お申し込みから返却までの流れ」が異なります。詳しくは、お問い合わせください。

その他、各種メンテナンスにつきましては、アイロボット® サービスセンターまでお問い合わせください(P.47)。

お申し込みから返却までの流れ

お申し込み時に、引き取り日時を確認させていただきます。

引き取り日時に、指定業者がうかがいます。

メンテナンス
(約2週間)

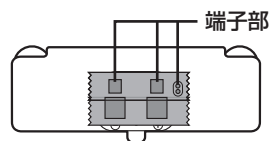
指定場所へ返送いたします。
代金引換にて、料金をお支払いください。

注意 ご購入いただいた際のルンバ® 本体・バッテリー・ホームベース™・電源コード・保証書(本書)をすべてお送りください

輸送中の破損を防ぐため、商品購入時の箱や段ボール箱などにルンバ® を梱包して、指定業者をお待ちください。

注意 バッテリーは必ず絶縁してください

本製品はリチウムイオンバッテリーを搭載しているため、輸送時には注意が必要です。梱包する前にいったんルンバ® からバッテリーを取り外し(P.35)、端子部が隠れるようにセロハンテープなどを貼って絶縁したうえで、ルンバ® に戻してください。



6 製品仕様など

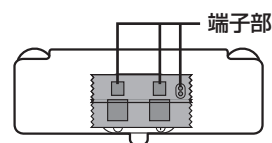
仕様一覧

品名	ロボット掃除機	
機種名	ルンバ®875	ルンバ®885
製造元	アイロボット®社（アメリカ・マサチューセッツ州） 原産国：中国	
電源方式	充電式リチウムイオンバッテリー	
消費電力（充電時）	33W	
稼働時間	最大 60 分（通常清掃時）	最大 60 分（通常清掃時） 最大 75 分（お部屋ナビ®2 個・ ライトハウス機能使用時）
バッテリー稼働 可能時間	最大 90 分～120 分*	
製品寸法（本体）	最大幅 353mm × 高さ 92mm	
製品重量（本体）	約 3.8kg（バッテリー装着時）	
集じん方式	ダストビン式（紙パック不要）	
充電器（ホームベース™）	入力：100V 50/60Hz、出力：21V DC 1.25A	

*最大稼働時間は、お部屋の形状や床の状態、室温、バッテリーの状態などにより異なります。

古いバッテリーの処分について

充電式電池リサイクル協力店、または協力自治体へお持ちください。
安全のため、端子部が隠れるようにセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：JBRC
<http://www.jbrc.com/>



Li-ion

リサイクルにご協力ください。ご使用済みのバッテリーは貴重な資源です。
廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

商標について

iRobot、アイロボット、Roomba、ルンバ、Home Base、ホームベース、Virtual Wall、バーチャルウォール、仮想壁、お部屋ナビ、リモナビ、AeroForce、エアロフォースはアイロボット®社またはセールス・オンデマンド株式会社の商標または登録商標です。

7 さくいん

英字

AeroForce® エクストラクター	9、34
CLEAN ボタン	8、10、15
CLOCK ボタン	8、14
DAY ボタン	14、18
DOCK ボタン	8、10
HOURL ボタン	14、18
iRobot® Li-ion リチウムイオンバッテリー	34
Lighthouse	25
MINUTE ボタン	14、18
SCHEDULE ボタン	8、18
SPOT ボタン	8、10
Virtual Wall®	23

あ行

アイコン表示	41
アイロボット® サービスセンター	47
インターフェイス	8、41、42
後車輪	9、30
エッジクリーニングブラシ	9、29、34、35、38
エラーメッセージ	15、26、41
オートバーチャルウォール®	20、39
お部屋ナビ®	22、24、40

か行

乾電池	7、10、20、22
黄色いキャップ	9、29、31、32、34
吸引口のフタ	16、28
金属ストッパー	28、34、38
ゴミセンサー	31

さ行

充電	5、12
充電用接続部	6、9、30
修理	43
赤外線受信部	8
センサー	9、29、30、31
前面センサー	30
前輪部	9、29
ソフトタッチバンパー	8

た行

ダストカットフィルター	34
ダスト容器	8、9、16、28
段差センサー	9、30

は行

バーチャルウォール® モード	22、23、40
排気口	6、8
バッテリー	5、7、12、34、35、44
バッテリーランプ	8
ビープ音	26、38
フィルター	28、34
フィルターケース	28、34
ホームベース™	7、12、15、32、39
保証書	2、48

ま行

前車輪	29
持ち運びハンドル	8

や行

ユーザー登録	3
--------------	---

ら行

ライトハウスモード	24、25、40
リセット	40
リモコン	10、39
リモナビ®	10、39

8 電波に関するご注意 (ルンバ®885)

- ルンバ®885 本体とお部屋ナビ® は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。これにより、日本国内での使用が認可されています。
- 本製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。
- 以下の機器や無線局は、本製品と同じ 2.4GHz 周波数帯の電波を利用しています。
 - ・ 産業・科学・医療用機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
 - ・ 免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
 - ・ 免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）
- 以上の機器や無線局の近くで本製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。
 - ・ 心臓ペースメーカーなどの医療用機器に影響が及んだ場合、すみやかに本製品の電源をお切りください。
 - ・ 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、アイロボット® サービスセンターにお問い合わせください (P.47)。

書名	ロボット掃除機 ルンバ®800 シリーズ 取扱説明書
発行日	2015 年 4 月 2 日
発売元	セールス・オンデマンド株式会社
住所	〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2 番 26 号 KDX 飯田橋ビル 3F

●ご不明な点や修理に関するご相談は●

お問い合わせの前に、まずは本書でご確認ください

- ・「使用上のご注意」(P.4)
- ・「故障かなと思ったら」(P.38～40)

これらをご用意ください

- ・ 製品
- ・ 保証書（裏表紙）
- ・ 最後に正常動作した日付
- ・ 最後に充電した日付

●ご不明な点や修理に関するご相談は●
アイロボット® サービスセンター

TEL：0120-046-669（通話無料）※1

受付時間 9:30～17:30（月～日曜日および祝祭日）※2・3

ホームページ <http://www.irobot-jp.com/>

- ※1 携帯・PHSからもご利用いただけます。
- ※2 午前中は大変混み合いますので、比較的つながりやすい午後におかけください。
- ※3 年末年始、ゴールデンウィークはお休みさせていただきます。また、弊社都合によりお休みさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

交換が必要な付属品・補修部品などのお求めは

交換が必要な付属品（P.34）や補修部品などをお求めの際は、アイロボット® サービスセンター（上記）にお問い合わせください。

お買い上げ合計金額が10,000円（税抜）以上の場合、国内配送料と代引手数料は無料になります。10,000円（税抜）未満の場合は、国内配送料と代引手数料合計900円（税抜）をいただきます。

お支払い方法は、離諸島・一部地域を除き、代金引換（現金・クレジットカード・デビットカード使用可能）です。詳しくは、お問い合わせ時にご確認ください。

.....

注意

- ・ 修理によって交換した部品は、弊社にて回収いたします。
- ・ ルンバ®を使用したことによって発生した損害については、製品の性質上、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本仕様です。日本国外で使用された場合、責任を負いかねます。

保証書

このたびは、お買い上げ誠にありがとうございます。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書に記載された条件を基に修理をいたします。

修理の際は、必ずこの保証書を添えてご依頼ください。

保証期間 ご購入日 年 月 日から 1 年間	製品番号
販売店名・住所・電話番号	お客様情報（必須） 氏名： 住所： 電話番号：

・販売店様へ

この保証書に購入日、貴販売店名、ご住所、電話番号をご記入またはご捺印の上、お客様にお渡しください。

保証事項

- 取扱説明書及び同梱している資材に従った屋内での正常な使用で故障した場合に、本保証書の記載内容に基づき無料修理致します。
- 保証期間中に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本保証書をご提示または送付の上、依頼してください。
- 修理はアイロボット® サービスセンターへのご連絡により承っております。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 本保証書をご提示されないとき。
 - 本保証書の所定事項の未記入、記入事項を改ざんされたもの、及び販売店の表示がないとき（但し未記入の場合でも、領収書、納品書等ご購入年月日とご購入店を証明できるものをあわせてご提示いただくことにより保証サービスをご提供いたします）。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、異常電圧による故障及び損傷。
 - ご購入後の運送・移動時の落下等、苛酷な環境での使用時、お取り扱いが不適切なために生じた故障及び損傷。
- 取扱説明書及び同梱している資材に記載の使用方法、または注意、警告に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷。
- 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
- バッテリー・フィルター・ブラシ等の消耗品や補修部品の交換。
- 本製品の故障またはその使用上生じたお客様の損害について当社はその責に任じません。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について、詳しくはアイロボット® サービスセンターまでお問い合わせください。

《発売元》

アイロボット® 日本総代理店 セールス・オンデマンド株式会社

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2番26号 KDX 飯田橋ビル 3F

TEL:0120-046-669（通話無料）

●ご不明な点や修理に関するご相談は●

アイロボット® サービスセンター

TEL：0120-046-669（通話無料）※1 受付時間 9:30 ～ 17:30（月～日曜日および祝祭日）※2・3

ホームページ <http://www.irobot-jp.com/>

※1 携帯・PHS からでもご利用いただけます。

※2 午前中は大変混み合いますので、比較的つながりやすい午後におかけください。

※3 年末年始、ゴールデンウィークはお休みさせていただきます。また、弊社都合によりお休みさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。